

● 家族の連絡先

氏名(会社・学校)	電話	住所

● わが家の避難所

避難所	家族が離ればなれになった時の集合場所

● メモ



緊急連絡先

名称	電話	名称	電話
富士見町役場	0266-62-2250	諏訪広域消防富士見消防署	0266-61-0119
富士見町交番	0266-62-2034	富士見高原病院	0266-62-3030

防災ガイドブック

 富士見町

この美しい町を自分たちの手で守ろう!!

更新版 平成30年



富士見町 総務課

〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合 10777

TEL: 0266-62-2250 FAX: 0266-62-4481

<http://www.town.fujimi.lg.jp/> 平成30年3月作成

目次

地震 1

- 震度マップ(ケース別).....1-2
- 想定される地震の規模.....2
- 震度マップ(詳細).....3
- 建物被害マップ.....4
- 地震発生時の行動ポイント.....3-4

土砂災害(水害) 5

- 土砂災害(特別)警戒区域.....5
- 防災気象情報の種類/雨の降り方と強さ.....6
- 水害・土砂災害時の行動ポイント.....5-6

日ごろの備え 7

- 自助・共助・公助.....7-10
- 家族で災害に備えよう.....7
- 防災情報の流れ・伝達経路.....8
- 入手先/家具の配置チェック.....8
- 家具の転倒防止チェック/非常持出袋・備蓄品チェック.....9
- 自主防災組織/要配慮者.....10

地区別マップ 11

- 図割り/凡例.....11/11-12
- 避難所一覧.....12
- 地区別マップ1~14.....13-58
- マップ1.....13-16
立沢広原地区
- マップ2.....17-20
御射山神戸地区・栗生地区・南原山地区・富原地区・富ヶ丘地区
- マップ3.....21-24
立沢地区
- マップ4.....25-26
立沢広原地区
- マップ5.....27-28
入笠地区
- マップ6.....29-32
栗生地区・大平地区・松目地区・原の茶屋地区・若宮地区・木之間地区・とちの木地区・富士見地区・富士見ヶ丘地区・塚平地区・富里地区・富士見台地区・桜ヶ丘地区
- マップ7.....33-36
乙事地区・瀬沢新田地区・富里地区・富士見台地区・桜ヶ丘地区・小六地区
- マップ8.....37-40
立沢広原地区・境広原地区
- マップ9.....41-44
木之間地区・花場地区・休戸地区・横吹地区
- マップ10.....45-48
神代地区・烏帽子地区・平岡地区・机地区・先能地区・瀬沢地区・高森地区・信濃境地区・池袋地区
- マップ11.....49-52
先達地区・葛窪地区・境広原地区
- マップ12.....53
釜無地区
- マップ13.....54
大沢地区
- マップ14.....55-58
下高木地区・上高木地区・神代地区・池袋地区・田端地区・先達地区

地震

地震 震度マップ(ケース別)/想定される地震の規模

震度マップ(ケース別)

長野県では、県内に大きな被害を発生させる地震として、6つの活断層帯による8つの地震と2つの海溝型地震を想定しています。



自宅周辺やよく行く場所の震度を確認しよう!

長野県周辺の主要な活断層の分布と想定される地震の規模

長野県内には多数の活断層があり、活断層は富士見町にも存在しています。長野県北部から富士見町を通過し甲府盆地へ延びる「糸魚川-静岡構造線」断層群は、日本で最も活動が活発な活断層の一つです。断層群は、4つの区間(北部・中北部・中南部・南部)で構成されており、今後30年以内の地震発生確率は最大30%と推定されています(中北部)。

長野盆地西縁断層帯の地震
【マグニチュード7.8】

糸魚川-静岡構造線断層帯の地震(全体)
【マグニチュード8.5】

境峠・神谷断層帯の地震
【マグニチュード7.6】

阿寺断層帯の地震
【マグニチュード7.8】

木曾山脈西縁断層帯の地震
【マグニチュード7.5】

伊那谷断層帯の地震
【マグニチュード8.0】

想定東海地震
【マグニチュード8.0】

南海トラフ巨大地震
【マグニチュード9.0】

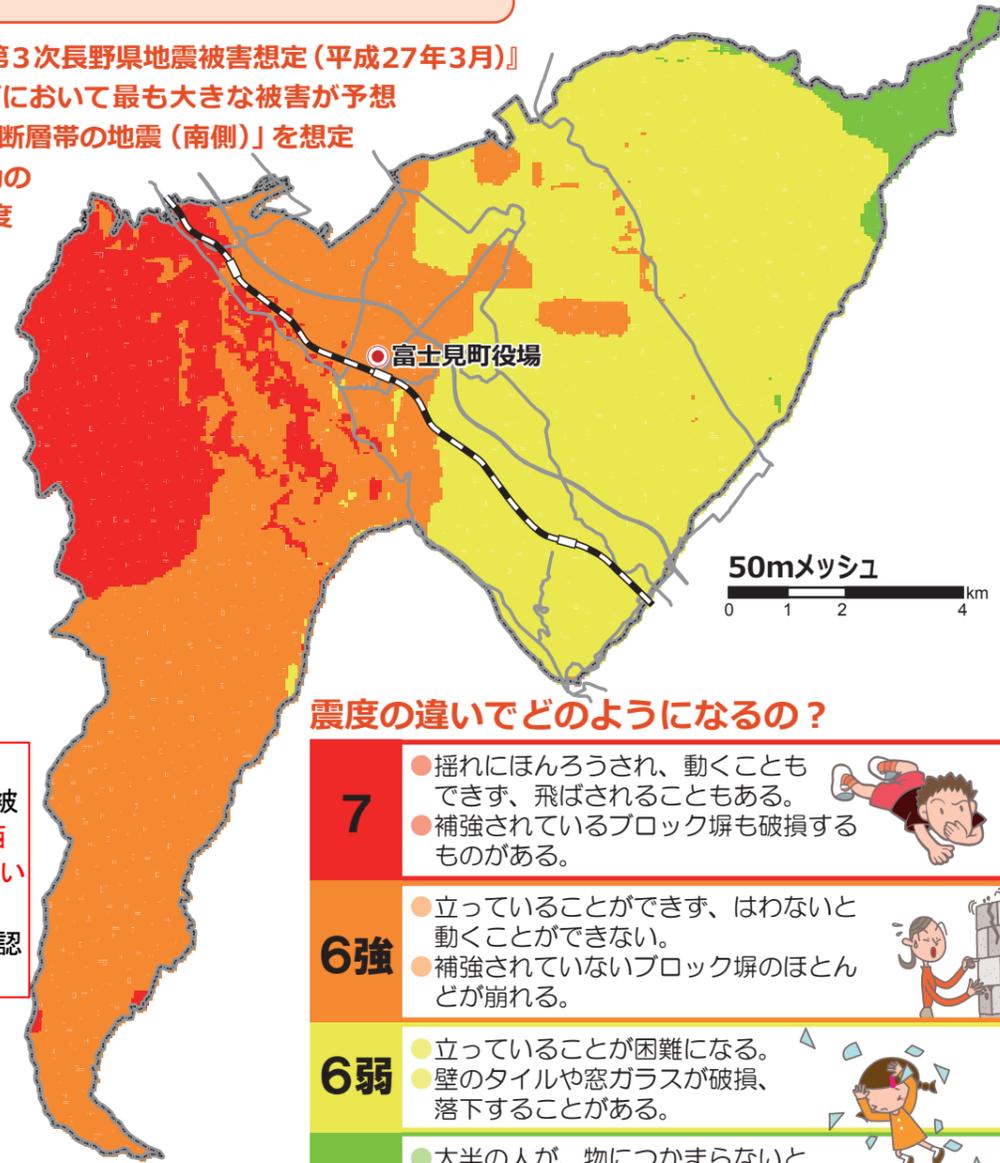
主要活断層帯の地表位置
海溝型地震の断層帯位置

地震

地震 震度マップ(詳細) / 建物被害マップ / 地震発生時の行動ポイント

震度マップ(詳細)

防災ガイドブックでは、『第3次長野県地震被害想定(平成27年3月)』の想定地震のうち、富士見町において最も大きな被害が予想される「糸魚川-静岡構造線断層帯の地震(南側)」を想定しました。予想される地震動の強さ(震度)は、町全域で震度5強から震度7となり、富士見町に大きな被害を与える可能性があります。



震度階級	
7	(Red)
6強	(Orange)
6弱	(Yellow)
5強	(Green)

震度階級分布が変わっています!!

※平成27年3月の長野県地震被害想定調査の見直しにより、西山地区の震度階級が変わっています。お住まいの地区の震度をご確認ください。

ビーンボーン
ビーンボーン

グラツときたら
地震の揺れから身を守る!

震度の違いでどのようになるの?

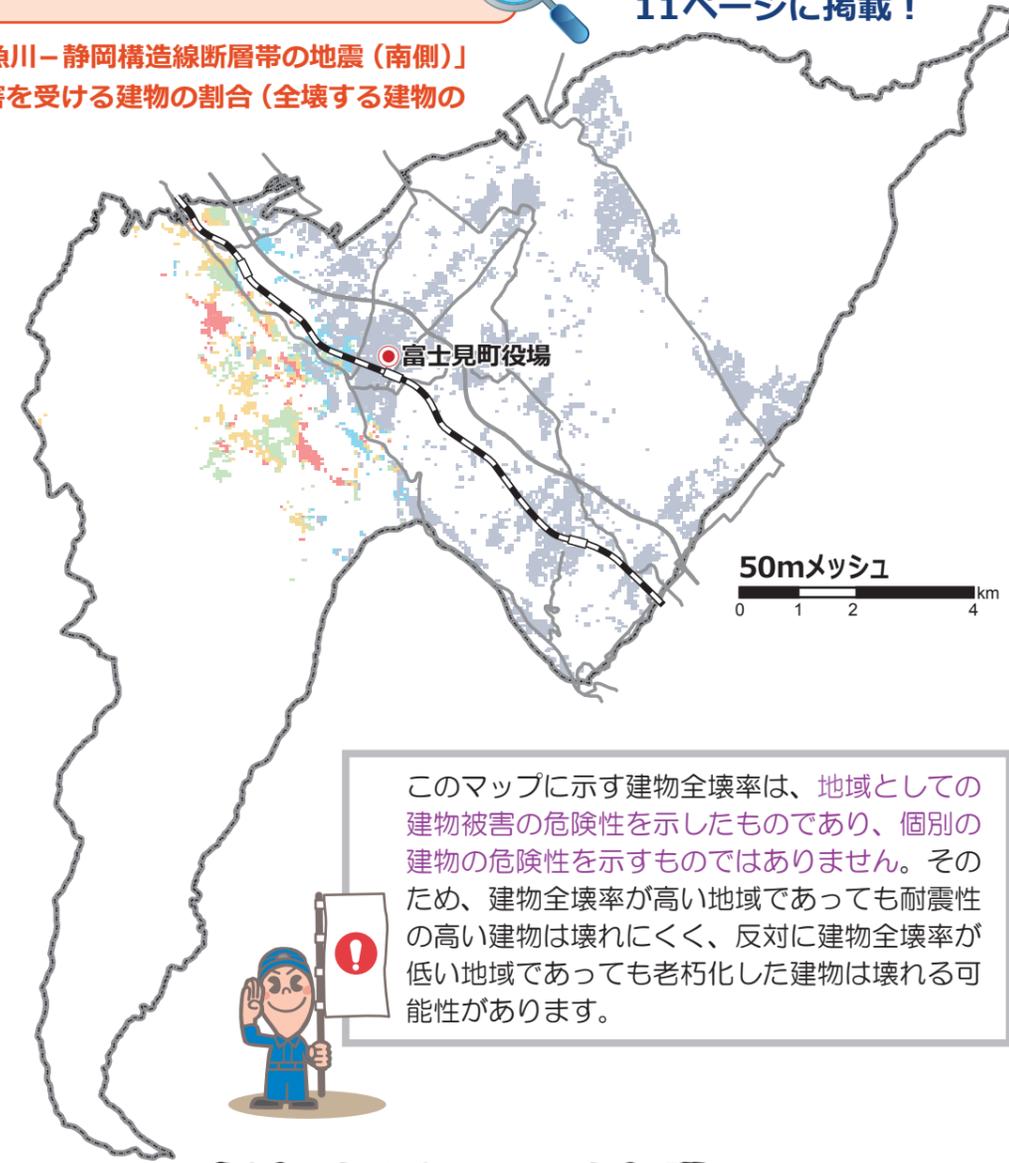
7	<ul style="list-style-type: none"> 揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。 補強されているブロック塀も破損するものがある。
6強	<ul style="list-style-type: none"> 立っていることができません、はわないと動くことができません。 補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
6弱	<ul style="list-style-type: none"> 立っていることが困難になる。 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
5強	<ul style="list-style-type: none"> 大半の人が、物につかまらないうち歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 窓ガラスが割れて落ちることがある。

『気象庁震度階級の解説(平成21年3月)』を参考に作成

建物被害マップ

マップの区割りは11ページに掲載!

建物被害マップとは、「糸魚川-静岡構造線断層帯の地震(南側)」が発生した場合、著しい被害を受ける建物の割合(全壊する建物の割合)を表現したものです。



建物全壊率	
50%以上	(Red)
40%以上50%未満	(Orange)
30%以上40%未満	(Yellow)
20%以上30%未満	(Light Blue)
0%以上20%未満	(Grey)

「全壊」とは、地震などの自然災害による建物被害の中で、最も大きく被害を受けた状態を示しています。補修により元通りに再使用することが困難な状態をいいます。

このマップに示す建物全壊率は、地域としての建物被害の危険性を示したものであり、個別の建物の危険性を示すものではありません。そのため、建物全壊率が高い地域であっても耐震性の高い建物は壊れにくく、反対に建物全壊率が低い地域であっても老朽化した建物は壊れる可能性があります。

身近にあるもので頭を保護し、倒れてくるものなどから身を守ってください。

地震発生時の行動ポイント

<p>緊急地震速報</p> <p>気象庁は、震度5弱以上の強い揺れが予測されるとき、テレビやラジオ、携帯端末などを通じて緊急地震速報を伝えます。</p> <p>緊急地震速報 テレビ・ラジオ 携帯電話 屋外告知放送</p>	<p>頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる!</p>	<p>戸を開けて非常口を確保!</p> <p>建物が傾くとゆがみで開かなくなります。</p>	<p>学校や電車などでは出口に殺到しない!</p>	<p>屋外では落下物に注意!</p>	<p>あわてて外へ飛び出さない!</p> <p>窓ガラス・看板等の落下物に注意しましょう。</p>	<p>車の運転中は緩やかに減速し、道路左側に寄せて停車!</p> <p>左側に停める! ハザードランプを点灯!</p>
---	-----------------------------------	---	----------------------------------	---------------------------	--	--

土砂災害(水害)

土砂 土砂災害(特別)警戒区域/防災気象情報の種類/雨の降り方と強さ/水害・土砂災害時の行動ポイント

水害・土砂災害時に落ち着いて行動できるよう、ポイントを押えておこう！
日ごろから気象情報に気をつけておこう！

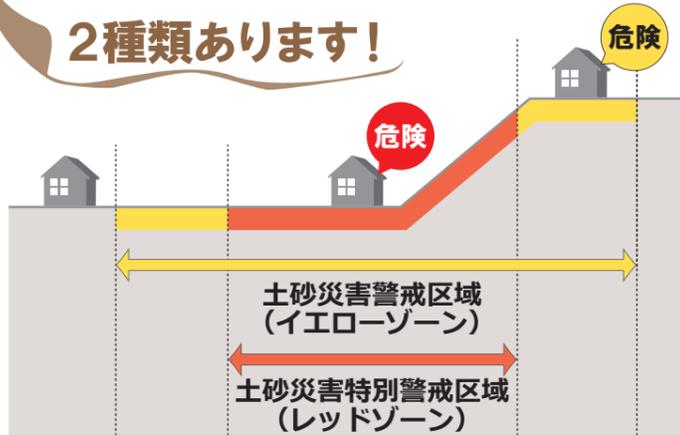
土砂災害ハザードマップ

マップの区割りは11ページに掲載！

土砂災害ハザードマップとは、長野県が土砂災害(特別)警戒区域に指定した急傾斜地、土石流を示したものです。(平成27年3月30日)
土砂災害(特別)警戒区域とは、土砂災害防止法に基づいて、被害を受けるおそれのある区域を長野県が指定し、公表したものです。**なお、富士見町には地すべりによる指定はありません。**

大雨時は、段階的に発表される気象情報(注意報・警報等)に注意し、早めの避難をすることが大切です。

2種類あります！

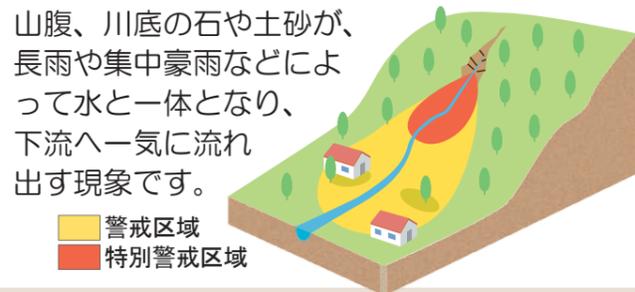


急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)



- 前兆現象**
- ◎がけにひび割れができる
 - ◎がけから水が湧き出ている
 - ◎小石がばらばらと落ちてくる

土石流

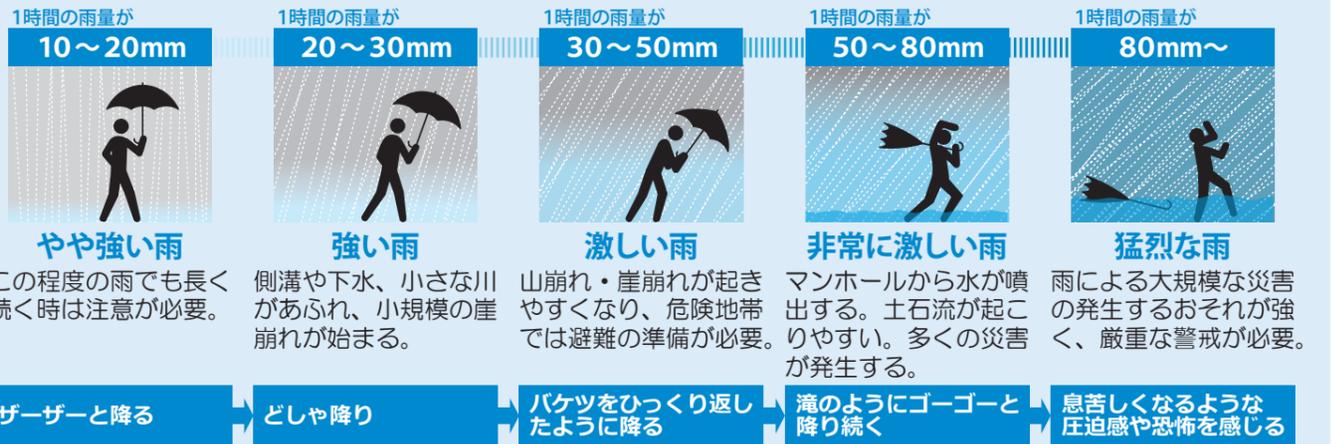


- 前兆現象**
- ◎山鳴りがする
 - ◎川の水が濁り流木が混ざる
 - ◎雨が降り続けているのに川の水位が下がる

防災気象情報の種類(大雨による土砂災害の場合)

大雨の状況	注意報・警報	とるべき行動
大雨の可能性が高くなる		◎気象情報・空の変化に注意しましょう。
大雨が降り始める	大雨注意報	◎最新の情報に注意し、災害に備えた早めの準備をしましょう。
強さが増す	大雨警報	◎雨・土砂災害の影響を受けやすい地区の住民や要配慮者は、早めの行動を心がけましょう。 ◎町が発表する避難に関する情報に留意し、必要に応じ速やかに避難しましょう。
大雨が一層激しくなる	大雨特別警報	◎直ちに町の避難情報に従うなど 命を守る行動 をとりましょう。 ◎避難所へ避難するか、外出することが危険な場合は、家の中でも2階などの安全な場所に避難しましょう。
広い範囲で数十年に一度の大雨	土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報	

雨の降り方と強さ



水害・土砂災害時の行動ポイント

土石流から逃げる！

土砂の流れる方向に対して直角に、少しでも高いところに逃げましょう。



避難時もがけ地に注意！

がけ地はどこでも崩れるおそれがあるため、がけ地付近を通行の際は注意しましょう。



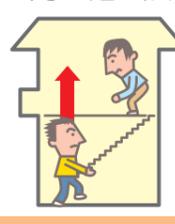
危険と判断したら早めに自主避難！

「避難準備・高齢者等避難開始」が出されていない場合でも、危険や不安を感じたときは、自主的に避難しましょう。



逃げ遅れたら、生命を守る行動を！

堅牢な建物の高い階(斜面の反対側)などに、急いで避難しましょう。



足元のマンホールや側溝に注意！

濁った水で足元が見えないので、棒や杖などで確認しながら避難しましょう。



履きなれた底の固い運動靴で避難！



日ごろの備え

備え 自助・共助・公助 / 家族で災害に備えよう / 防災情報の流れ・伝達経路・入手先 / 家具の配置チェック

《自助・共助・公助》



- 自助** 自分の身は自分で守る
自分の手で自分・家族・財産を守る備えと行動
- 共助** 自分たちのまちは自分たちで守る
地域に住む人とお互い協力し合い、地域全体を守る備えと行動
- 公助** 行政機関、公共企業等の応急対策活動
消防・警察・自衛隊などの行政機関や、公共企業団体などによる活動

災害による被害を最小限にするためには、**自助・共助・公助**の連携が必要です。

自助 家族で災害に備えよう

- 定期的な家族会議を開こう
- 避難する際のルールを決めよう
- 防災緊急メールに登録しよう [8ページへ](#)
- 家族との連絡手段を決めよう
災害時は電話がつながりにくくなります。災害時の連絡方法として「誰に連絡するか」「どのような連絡方法があるか」など、家族みんなで確かめておきましょう。
災害用伝言ダイヤル「171」
体験利用日に試してみよう！
171 ガイダンス
録音 1 再生 2
被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル
伝言を吹き込む (30秒以内) 伝言を聞く
「171」体験利用提供日 毎月1日・15日 防災週間(8月30日～9月5日)
- 家具の配置・転倒防止チェック [8ページへ](#) [9ページへ](#)
- 非常持出品・備蓄品チェック [9ページへ](#)
- 自主防災組織に参加しよう [10ページへ](#)

避難先・避難経路を考えよう

- 防災マップ上の自分の家に印をつけます。
- 災害ごとに避難場所（避難所や身近で安全な場所など）を設定し、防災マップに印をつけます。
[避難場所一覧は12ページへ](#)
本冊子に避難場所を記入します。[裏表紙へ](#)
- 自宅から避難場所までの避難経路を複数考えます。災害時は道路が通行できない場合もあるため、複数の避難経路を考えておきましょう。
避難経路を決める時のポイント(例)
 避難場所までできるだけ早く行ける経路を選ぶ
 できるだけ広い道路を選ぶ
 がけ地や河川、橋などはできるだけ避けて経路を選ぶ
- 設定した避難経路を実際に歩いてみて、危険な箇所を確かめます。
危険な箇所のチェックポイント(例)
 狭い道路 住宅が密集している場所
 電柱、ブロック塀 土砂災害の危険がある場所
 ガードレールがない用水路 など
- 点検した結果から、避難経路を見直します。

住宅の耐震性を高めよう

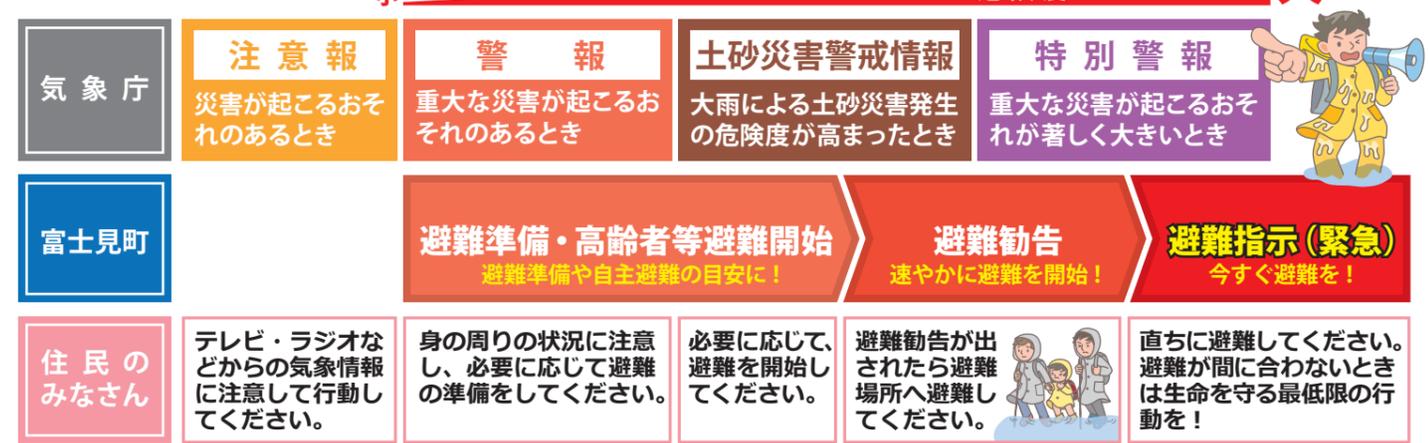
阪神・淡路大震災や熊本地震では、「現行の耐震基準」を満たさない昭和56年5月以前の建築物が大きな被害を受けました。昭和56年5月以前の建築物は、地震に対して強い建築物となるよう耐震診断を受け、必要に応じ耐震補強(改修)を行いましょ。

公助 ※耐震診断が無料(全額補助)でできます。
～補助には要件があります～
※耐震補強(改修)には補助があります。

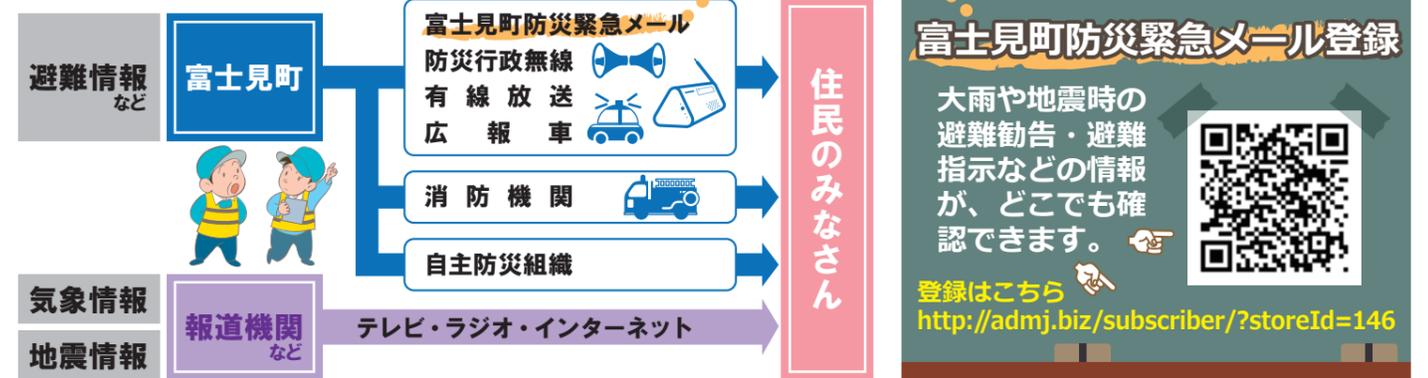
お問い合わせ先 建設課 都市計画係 ☎0266-62-9217

いざというときのために、防災情報の入手先を調べておこう！

《防災情報の流れ》



《防災情報の伝達経路》



自助 家具の配置チェック

- 部屋の高いところにはなるべく物を置かない
- 出入口付近や通路には家具や物を置かない
- 寝室の家具の配置を工夫する
乳幼児や高齢者の部屋は要チェック!

● 背の高い家具などは、長時間家族が過ごす部屋には置かない
● 物のない空間を集合場所へ

● 玄関や廊下に家具が倒れると逃げ道がなくなってしまうため、出入口付近には家具などを置かない

● 倒れても下敷きにならないような、家具の配置にする
● 寝室にはスリッパや靴を置いておく
● がけから遠い2階を寝室にする

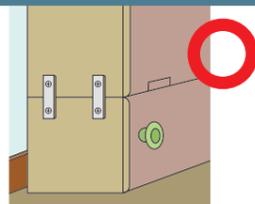


日ごろの備え

備え 家具の転倒防止チェック/非常持出袋・備蓄品チェック/自主防災組織/要配慮者

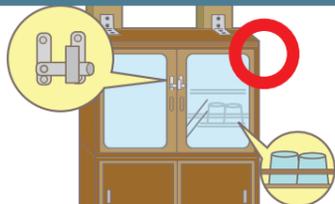
自助 家具の転倒防止チェック

家具の固定



- 2段重ねの家具は、つなぎ目を金具で連結する
- L字金具などで壁に固定する

留め具の取り付け



- 開き戸には留め具をつける
- 食器の下に滑りにくい素材のシートやふきを敷く

テレビの固定



- できるだけ低い位置に置き、金具や固定マットなどで固定する

ガラスの飛散防止



- 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る
- 強化ガラスに替える

壁・天井



- 壁に飾った額縁を外す
- 天井から吊るす照明などはやめて、取り付け型に替える

収納



- 家具の上など、高いところには重い物を置かない

自助 非常持出袋・備蓄品チェック

災害時に備え非常持出袋は事前に準備し、定期的にチェックしておきましょう。

チェックした日付をつけましょう▶

年	年	年
月	月	月
日	日	日

非常持出袋（一次持ち出し品：避難するとき最初に持ち出すもの。）

- <飲料水・食料>**
 - 飲料水（応急用として1人1ℓ程度）
 - 食料（缶詰・ビスケット・チョコレートなど）
- <生活用品>**
 - ろうそく □ ライター・マッチ □ 筆記用具
 - 洗面用具 □ 口腔ケア用品 □ 雨具
 - 生理用品 □ ブランケット □ タオル
 - ティッシュペーパー（ウエットティッシュ）
 - トイレトペーパー
 - 携帯電話などの充電器
- <救急・医療品>**
 - ばんそうこう・ガーゼ・包帯 □ 消毒薬
 - 常備薬（鎮痛剤・胃腸薬など） □ マスク

- <避難用具>**
 - 懐中電灯 □ 軍手
 - スリッパ □ 携帯ラジオ
 - ヘルメット・防災ずきん
 - のこぎり・バールなど
 - ステッキなどのさぐり棒（冠水時の避難に）
- <貴重品>**
 - 身分証明書 □ 印鑑
 - マイナンバーカード
 - 健康保険証
 - 現金（小銭含む）
 - 通帳・証券類

家族構成に合わせた準備も必要です！

- <乳幼児がいる場合>**
 - 粉ミルク □ ほ乳瓶 □ おむつ
- <高齢者がいる場合>**
 - 介護用品 □ 常備薬 □ 流動食
- <ペットがいる場合>**
 - ペットフード □ トイレシート
 - キャリーケース

飲料水や食料品は、多めに備蓄し、消費しながら補充していく **ローリングストック法** という方法があります。



いざというときのために、日ごろから備えておこう！

共助 いざというとき、どうしても必要

「地域の力」

強い自主防災組織をつくりましょう

自主防災組織とは、地域の人々が自発的に防災活動を行う組織です。「自分たちのまちは自分たちで守る」という心構えで、積極的に自主防災組織に参加し、災害に強いまちづくりを進めましょう。

《自主防災組織の構成と活動内容例》

本部 活動方針立案 予算決定 町との連絡 全体の調整 資機材整備	情報班	啓発活動/災害発生時情報収集/情報伝達
	消火班	消火技能習得と普及/資機材保全/火災の消火
	救出救護班	救急技能習得と普及/資機材保全/負傷者の救出・手当
	避難誘導班	地域の安全点検/避難ルートの検討/避難者誘導/安否確認
	給食給水班	備蓄品の確保/炊出し/給水
	清掃衛生班	仮設トイレの運営/清掃の実施
	本部避難所班	本部の設営/避難所の設営・運営

地域を守るために自らできること

- 安否確認
- 救助作業
- 初期消火活動
- 負傷者搬送
- 隣近所の助け合い

共助 要配慮者を守ろう

突然の災害に見舞われたとき、大きな被害を受けやすいのは、高齢者や乳幼児、障がい者、傷病者、外国人などの要配慮者です。また、それ以外の人でも災害で怪我をすれば『要配慮者』となります。日ごろから地域ぐるみで助け合える関係づくりを心がけましょう。

高齢者

腕を貸したり、ロープなどを使い、背負って避難しましょう。その際には、複数の人で協力しましょう。



妊婦・乳幼児

妊婦の方や、乳幼児の体調に気を配りながら、腕を貸すなど、必要な支援をしましょう。



外国人

日本語でもいいので声をかけたり、身振り手振りで伝えたりして、孤立させないようにしましょう。



目の不自由な人

杖を持っていない側にまわり、腕を貸してゆっくり歩きましょう。盲導犬にはふれないようにしましょう。



耳の不自由な人

相手の近くで、まっすぐ顔を向け、口を大きく動かして話しましょう。筆談や、身振り手振りで情報を伝えましょう。



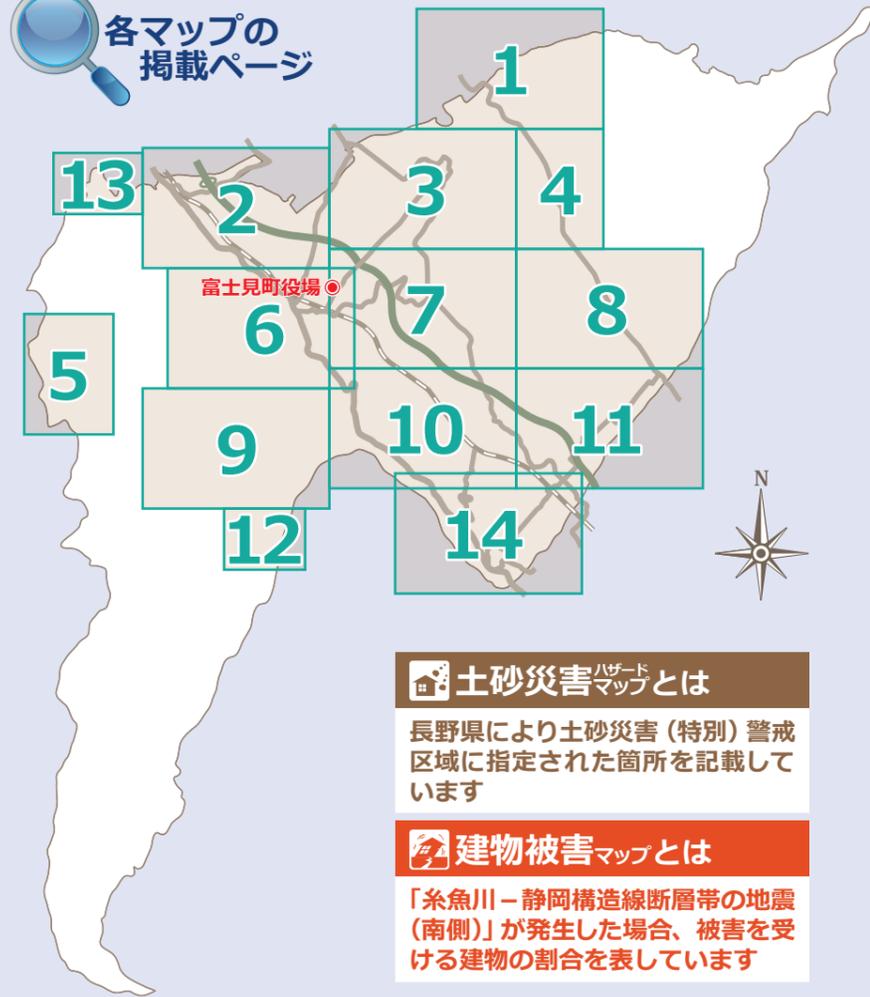
車いすの人

坂道を上がるときは前向きで、降りるときは後ろ向きで避難しましょう。階段をのぼり降りする場合は、可能な限り3人以上で協力するようにしましょう。

地区別マップ

マップ 区割り/凡例/避難所一覧

各マップの掲載ページ



土砂災害ハザードマップとは
長野県により土砂災害(特別)警戒区域に指定された箇所を記載しています

建物被害マップとは
「糸魚川-静岡構造線断層帯の地震(南側)」が発生した場合、被害を受ける建物の割合を表しています

マップ	土砂災害	建物被害
1	P 13-14	P 15-16
2	P 17-18	P 19-20
3	P 21-22	P 23-24
4	P 25	P 26
5	P 27	P 28
6	P 29-30	P 31-32
7	P 33-34	P 35-36
8	P 37-38	P 39-40
9	P 41-42	P 43-44
10	P 45-46	P 47-48
11	P 49-50	P 51-52
12	P 53	P 53
13	P 54	P 54
14	P 55-56	P 57-58

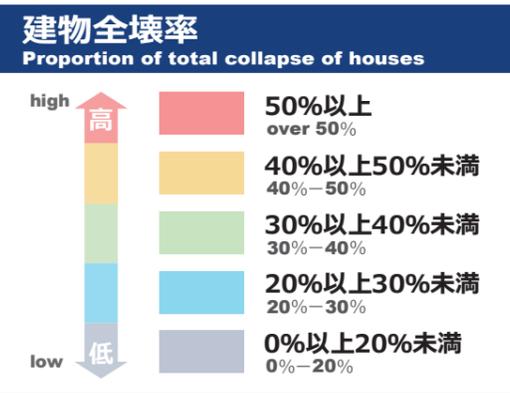
自宅の位置や避難所を確認しよう！
避難経路(複数)や危険箇所も確認しておこう！

避難地区	第一次避難所		第二次避難所 避難施設(避難場所)	避難地区	第一次避難所		第二次避難所 避難施設(避難場所)
	避難施設	避難場所			避難施設	避難場所	
御射山神戸地区	4 御射山神戸公民館	5 御射山神戸保育園跡地	1 ふれあいセンターふじみ(庭) 2 西山保育園(園庭) 3 富士見小学校(校庭)	乙事地区	25 乙事区役所	25 乙事区役所庭	10 本郷保育園(園庭)
栗生地区	6 栗生集落センター	6 栗生集落センター駐車場		立沢地区	20 立沢構造改善センター	20 立沢構造改善センターグラウンド	11 本郷小学校(校庭)
大平地区	7 大平区公民館	8 大平区グラウンド		瀬沢新田地区	21 瀬沢新田集落センター	22 瀬沢新田集落センター駐車場	
松目地区	11 松目集落センター	11 松目集落センター庭		下高木地区	43 下高木集落センター	43 下高木集落センター駐車場	
原の茶屋地区	9 原の茶屋区公民館	10 富士見財産区庭		上高木地区	40 上高木集落センター	41 上高木十五社庭	
若宮地区	12 若宮構造改善センター	13 若宮区グラウンド			42 道の駅信州高木宿	42 道の駅信州高木宿駐車場	
木之間地区	48 木之間区公民館	49 木之間区運動場		神代地区	34 神代区公民館	35 汀川公園	12 落合保育園(園庭)
花場地区	50 花場区公民館	50 花場区公民館庭		平岡地区	32 平岡区公民館	32 平岡区公民館庭	13 旧落合小学校(校庭)
休戸地区	51 真澄富士見事業所	51 真澄富士見事業所庭		机地区	31 机集落センター	31 机集落センター庭	
横吹地区	52 横吹集落センター	52 横吹集落センター庭		先能地区	30 先能集落センター	30 先能集落センター庭	
とちの木地区	53 とちの木公民館	53 とちの木公民館庭		瀬沢地区	29 瀬沢区公民館	29 瀬沢区公民館庭	
塚平地区	14 塚平区公民館	14 塚平区公民館庭		烏帽子地区	33 烏帽子区公民館	33 烏帽子区運動公園	
富士見ヶ丘地区	15 富士見ヶ丘コミュニティセンター	15 富士見ヶ丘コミュニティセンター庭		小六地区	26 小六区公民館	27 小六母沢広場	
入笠地区		19 入笠山登山口トイレ庭(備蓄庫)		高森地区	36 高森区公民館	36 高森区公民館庭	
富士見地区	16 富士見区役所	17 富士見諏訪神社庭	信濃境地区	37 信濃境区公民館	38 信濃境区運動広場	14 境保育園(園庭)	
南原山地区	2 南原山集落センター	2 南原山集落センター庭	池袋地区	39 池袋区公民館	39 池袋区公民館庭	15 境小学校(校庭)	
富原地区	1 富原集落センター	1 富原集落センター庭	田端地区	44 田端区公民館	45 田端公園		
富里地区	23 富里区役所	23 富里区役所庭	先達地区	46 先達区公民館	46 先達区公民館駐車場		
富士見台地区	24 富士見台区公民館	24 富士見台区公民館駐車場	葛窪地区	47 葛窪転作研修センター	47 葛窪転作研修センター庭		
桜ヶ丘地区	18 桜ヶ丘区公民館	18 桜ヶ丘区公民館庭	八ヶ岳地区	28 ジュネス体育館	28 ジュネス体育館駐車場		
富ヶ丘地区		3 富ヶ丘区公民館予定地					

土砂災害(特別)警戒区域

Sediment-related disaster (special) warning areas

- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
Sediment-related disaster special warning areas (Steep slope)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
Sediment-related disaster warning areas (Steep slope)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
Sediment-related disaster special warning areas (Debris flow)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
Sediment-related disaster warning areas (Debris flow)



山地災害危険地区

Forest disaster hazard site

崩壊土砂流出危険地区
Collapse sediment runoff hazard site

山地災害危険地区とは、山崩れ、土石流、地すべりなどによって人家や公共施設などに直接被害を与えるおそれのある溪流や自然斜面について調査を行ない、地質や地形などから一定の基準以上の危険度であると、判定された地区のことです。

崩壊土砂流出危険地区とは、山崩れなどによって発生した土砂又は火山噴出物が土石流となって流出し、公共施設又は人家に被害を与えるおそれがある地区です。

防災関連施設

Disaster-prevention Related Facility

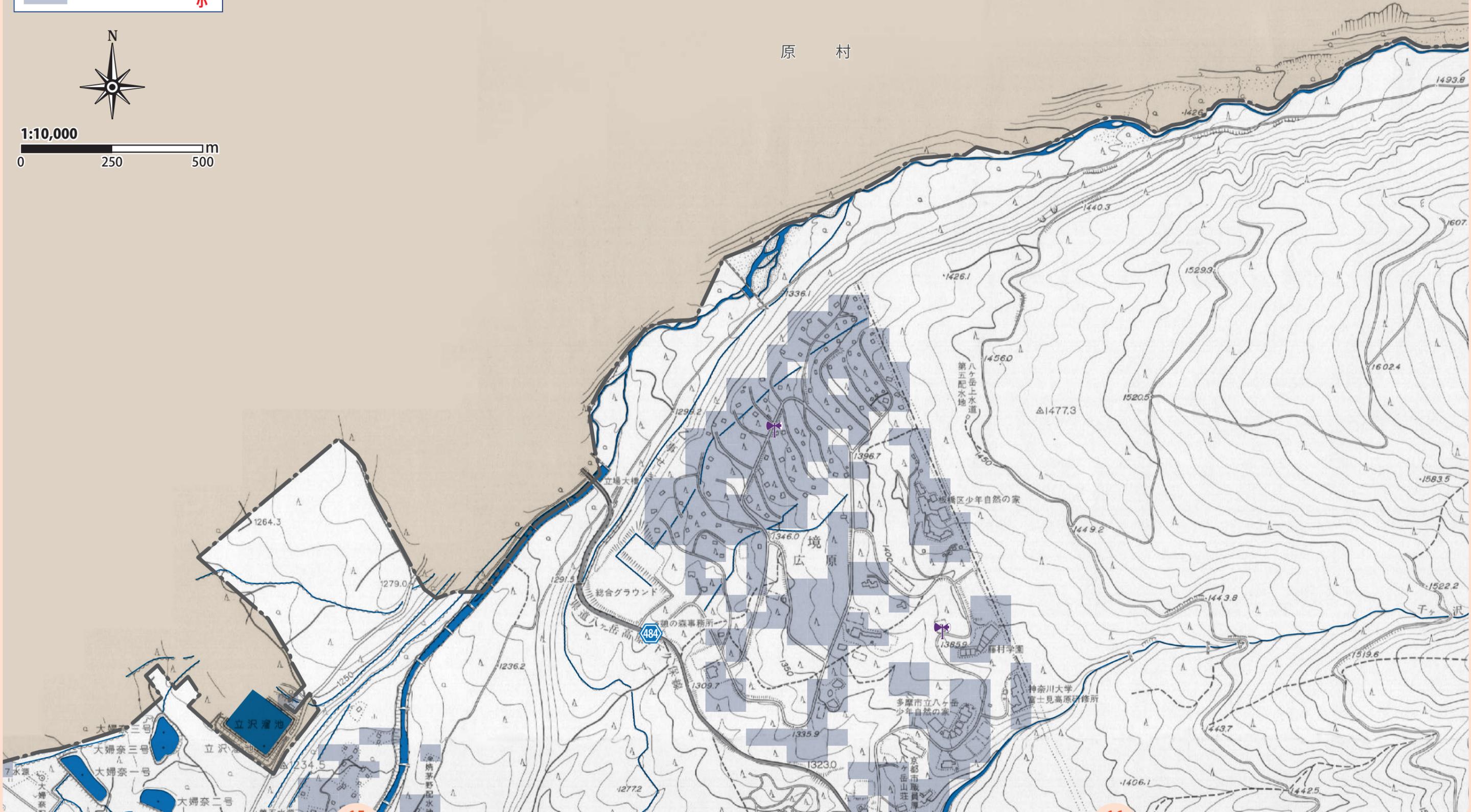
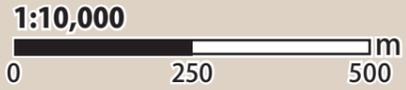
第一次避難所(施設・場所) Primary Evacuation Centers (shelters/areas)	ヘリポート Heliport
第一次避難所(避難施設) Primary Evacuation Centers (shelters)	広域防災倉庫 Wide-area Disaster Prevention Storehouse
第一次避難所(避難場所) Primary Evacuation Centers (areas)	水防倉庫 Flood Prevention Storehouse
第二次避難所(施設・場所) Secondary Evacuation Centers (shelters/areas)	雨量観測所 Rain Gauge Station
公共施設等 Public Facilities	河川観測所 Water Level Gauge Station
富士見町役場 Town office of FUJIMI	防災行政無線 Disaster Prevention Radio System
交番 Police Box	鉄道 Railroad
消防署 Fire Station	主要道路(国道 県道) Main Road (National highways/Prefectural roads)
消防団屯所 Fire Brigade Station	河川 River
病院 Hospital	ため池 Pond

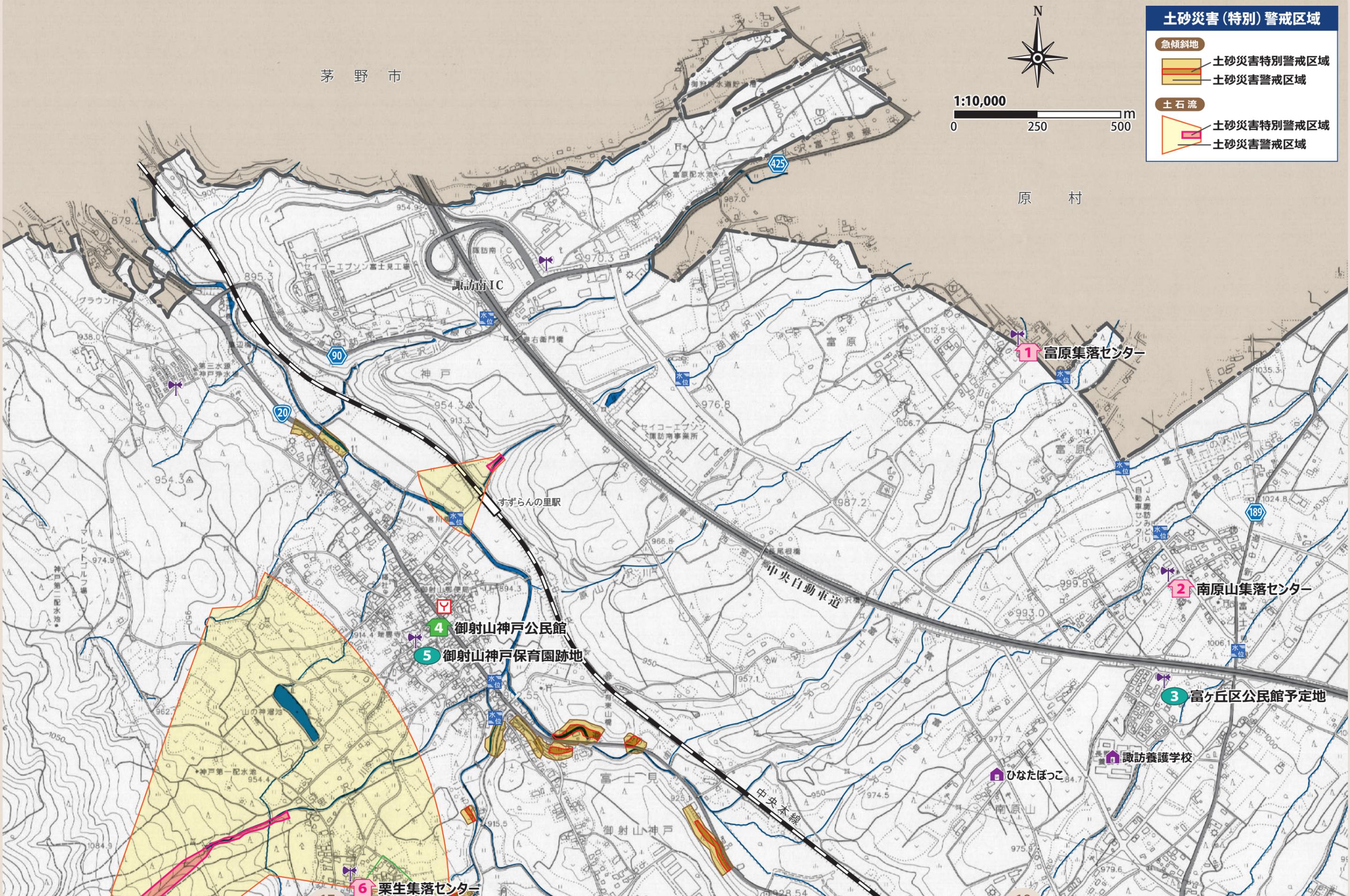
避難の流れ

第一次避難所(避難施設)
第一次避難所(避難場所)

原則として、各集落とも安否確認のため第一次避難所に集合し、避難所として適当であれば、その場所を避難所とします。避難所として不適当であると判断した場合は、本部の指示により第二次避難所へ移動して頂きます。

第二次避難所(避難施設)
第二次避難所(避難場所)





茅野市

原村



土砂災害(特別)警戒区域

- 急傾斜地**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- 土石流**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域

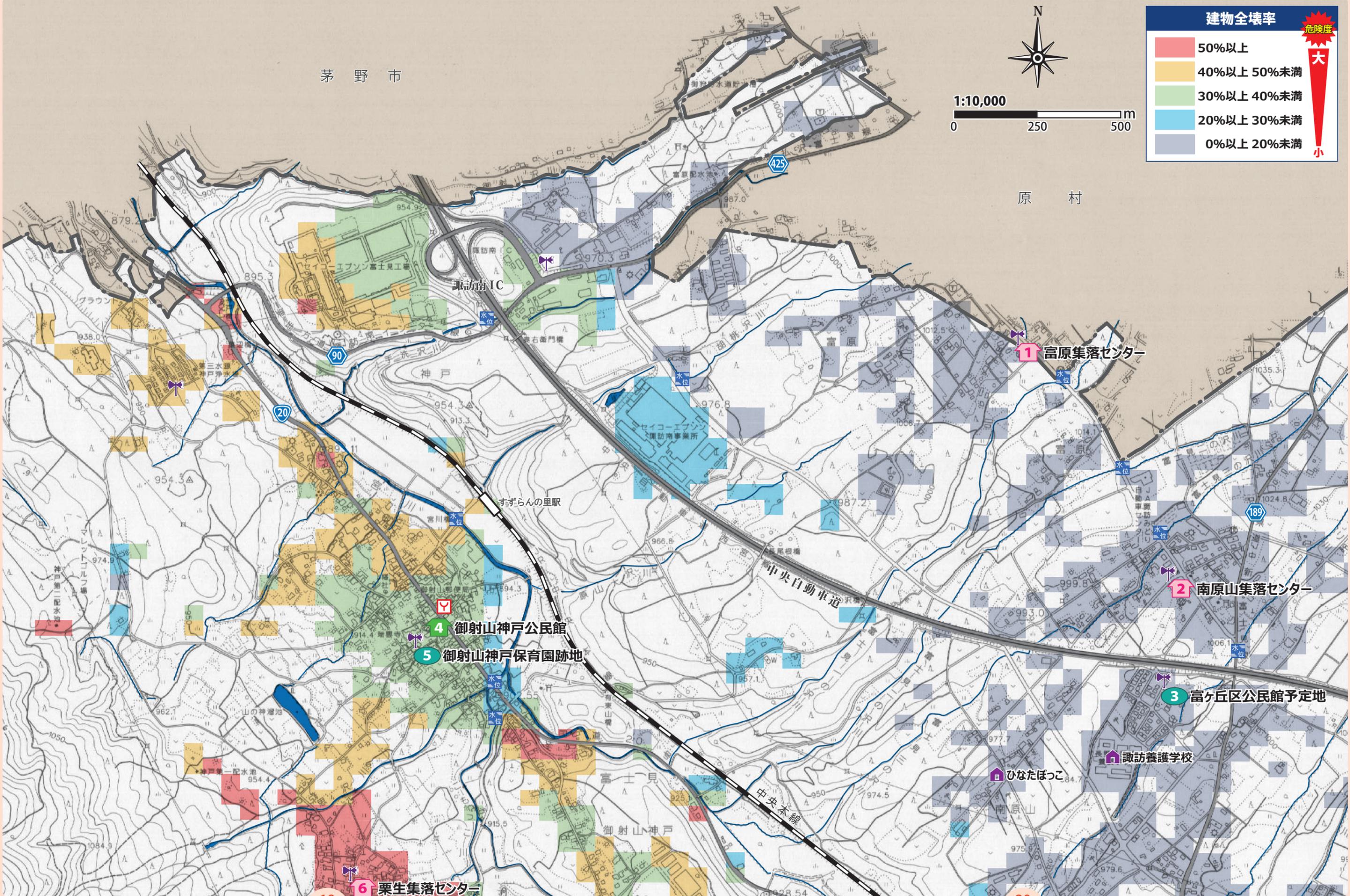
4 御射山神戸公民館
5 御射山神戸保育園跡地

1 富原集落センター

2 南原山集落センター

3 富ヶ丘区公民館予定地

6 栗生集落センター



建物全壊率

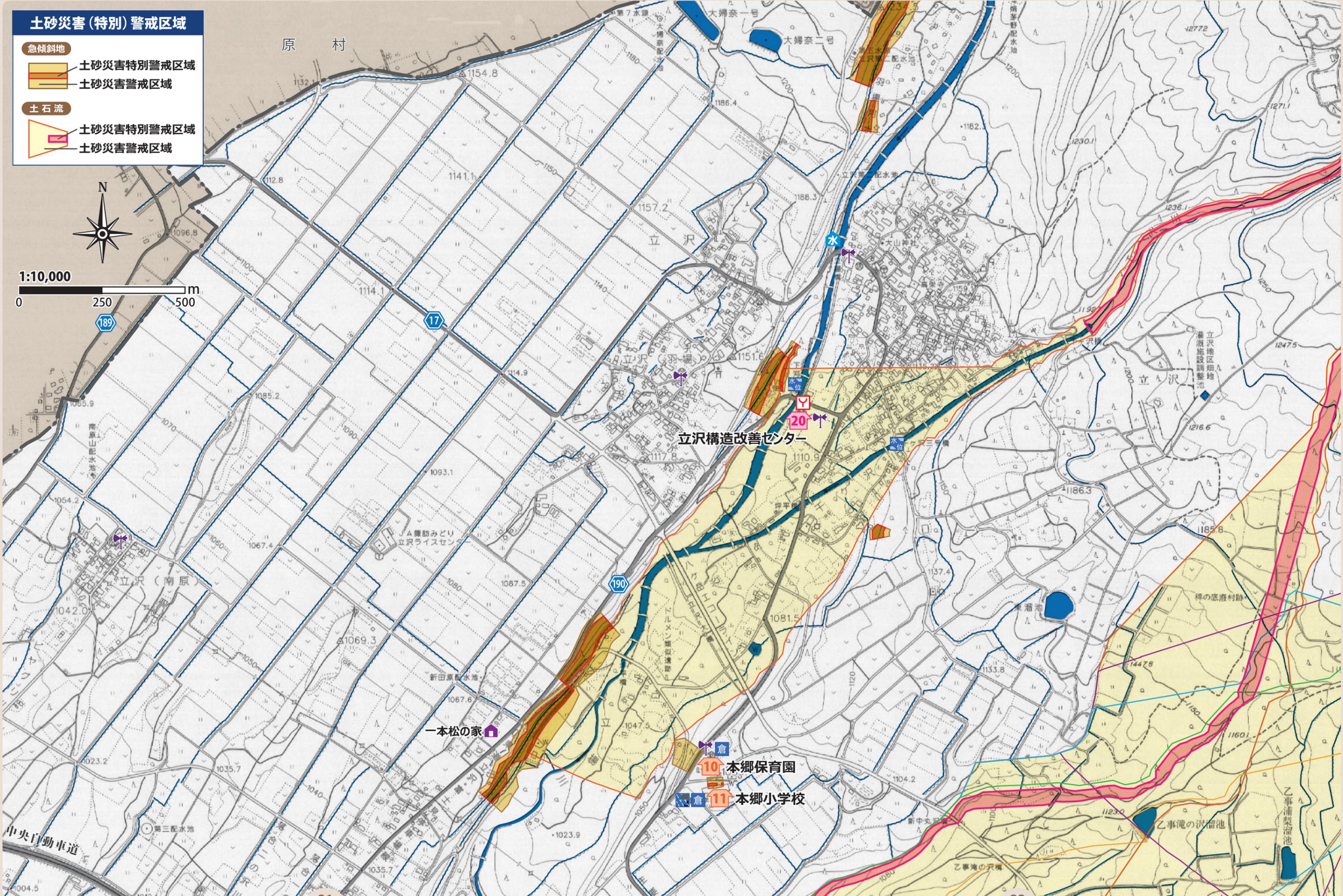
50%以上	危険度 大
40%以上 50%未満	
30%以上 40%未満	
20%以上 30%未満	
0%以上 20%未満	小

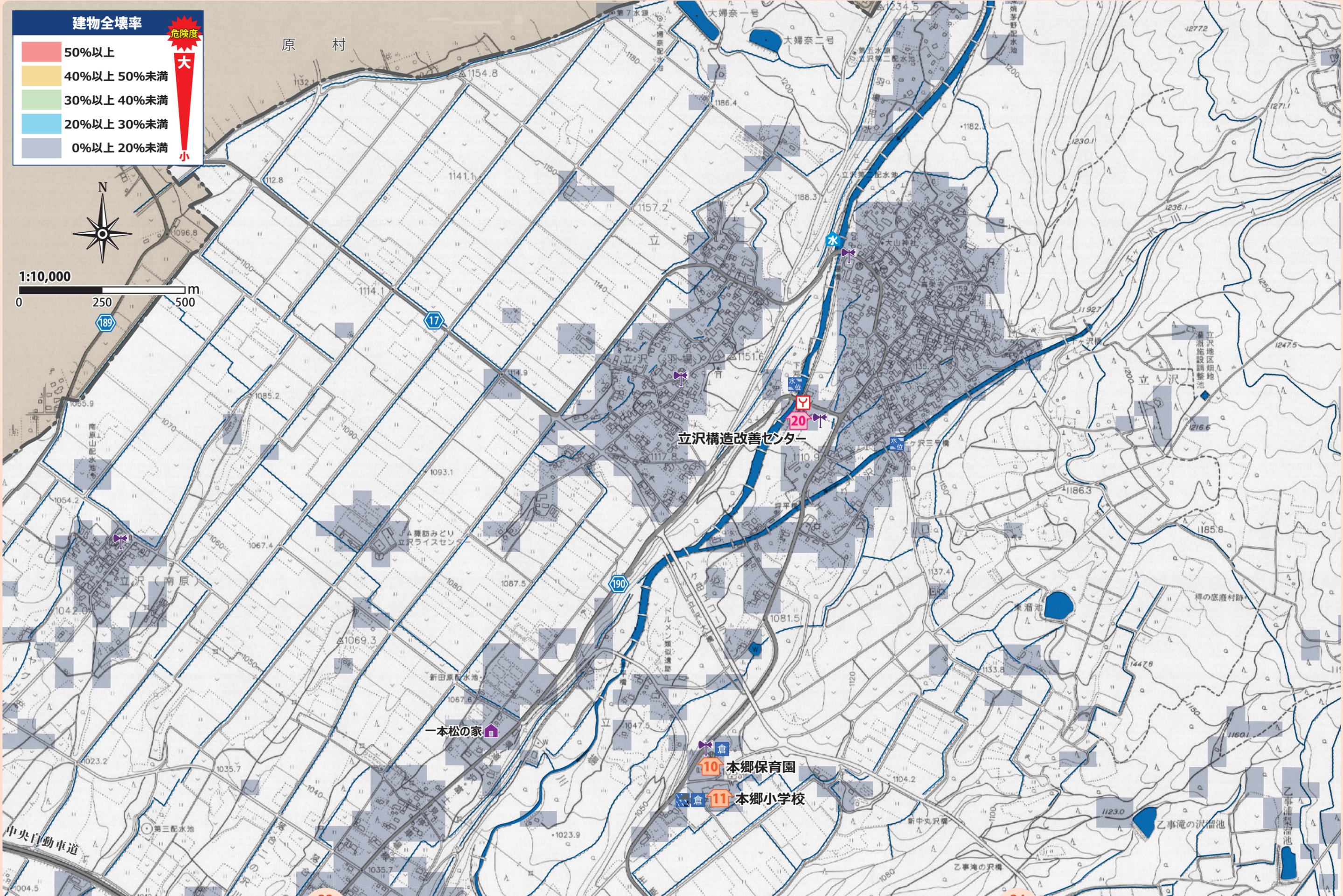
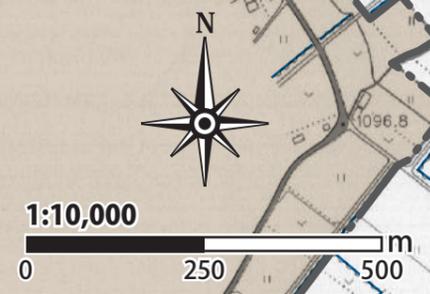
土砂災害(特別)警戒区域

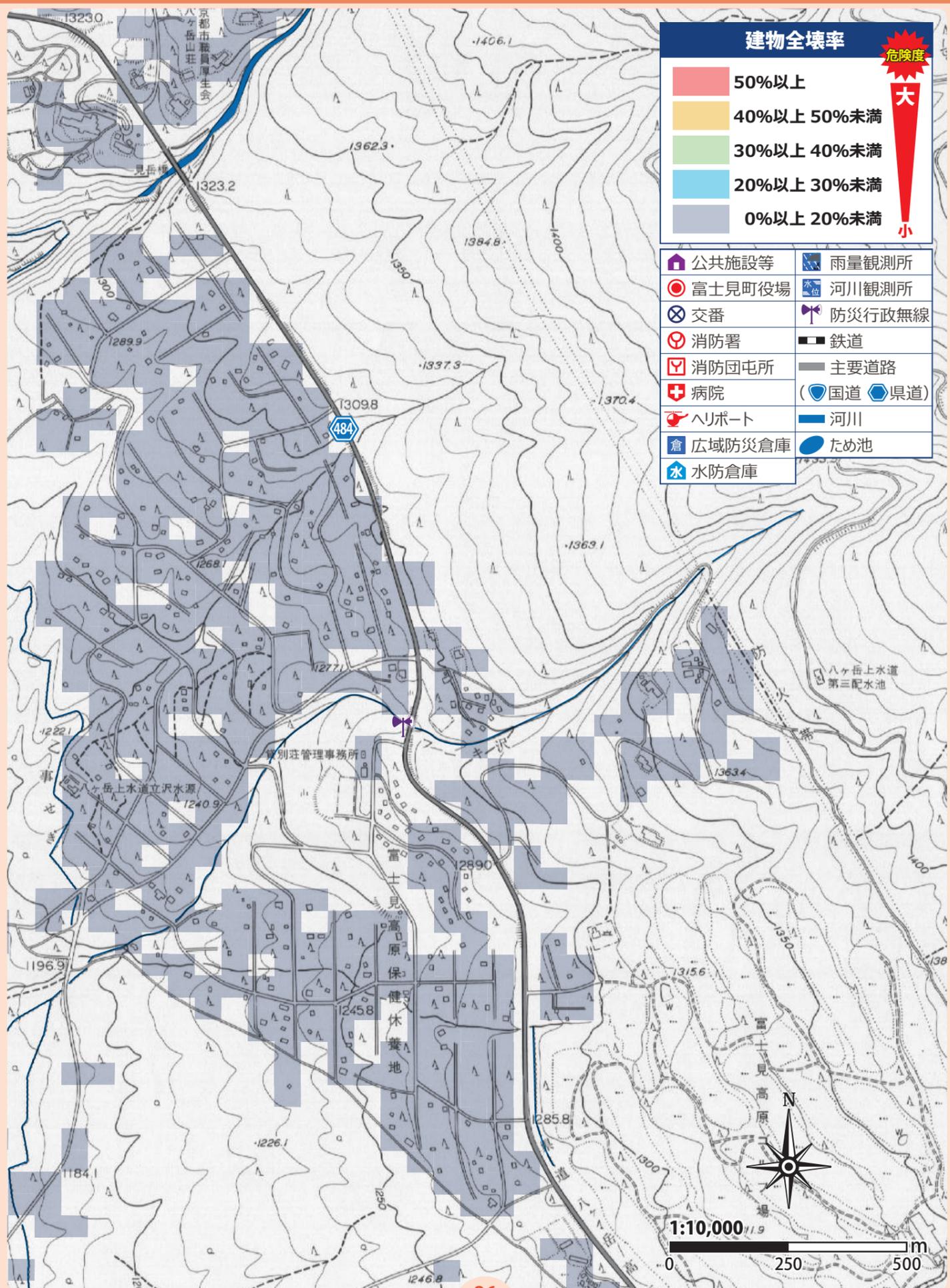
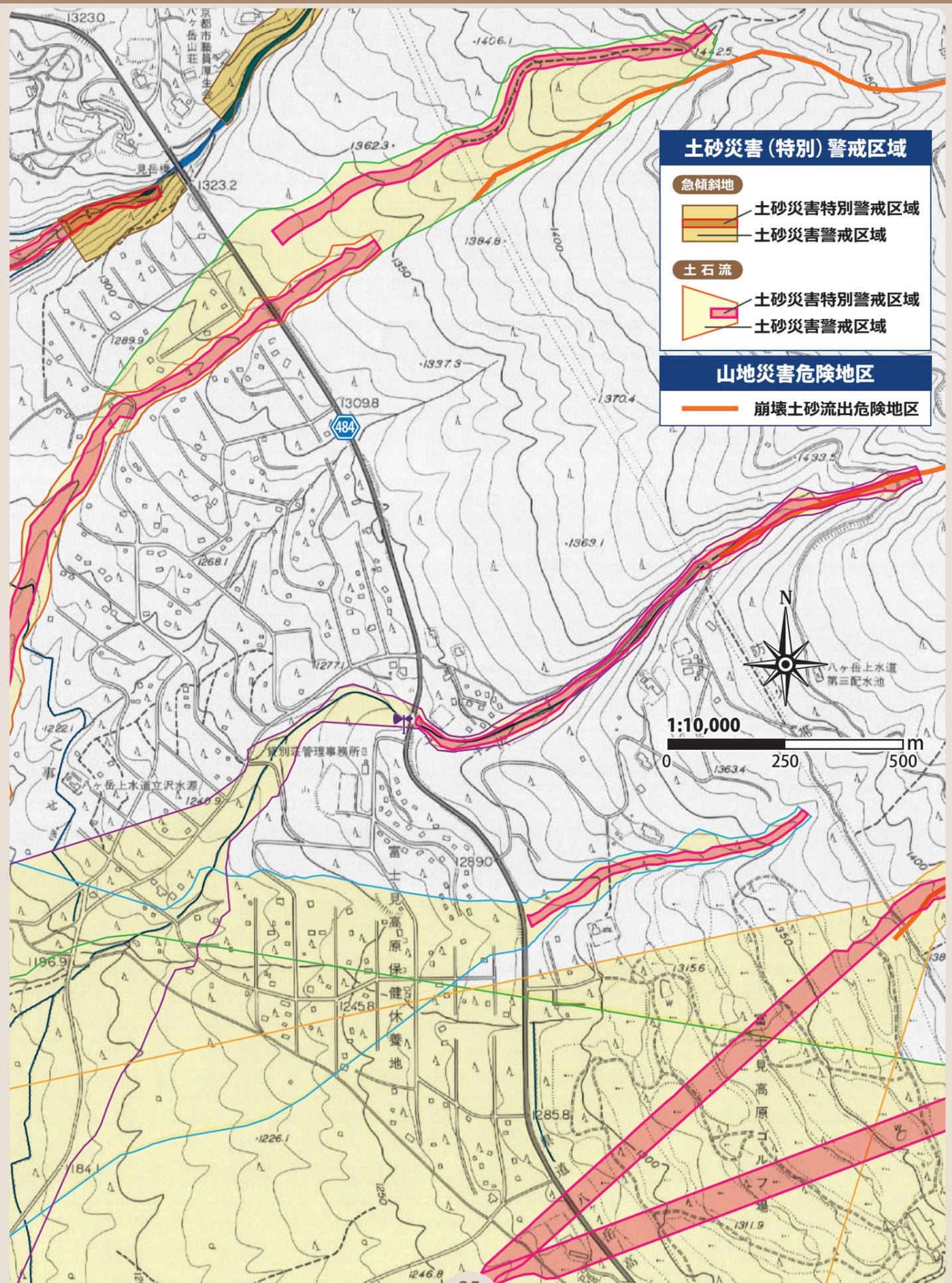
- 急傾斜地**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- 土石流**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域

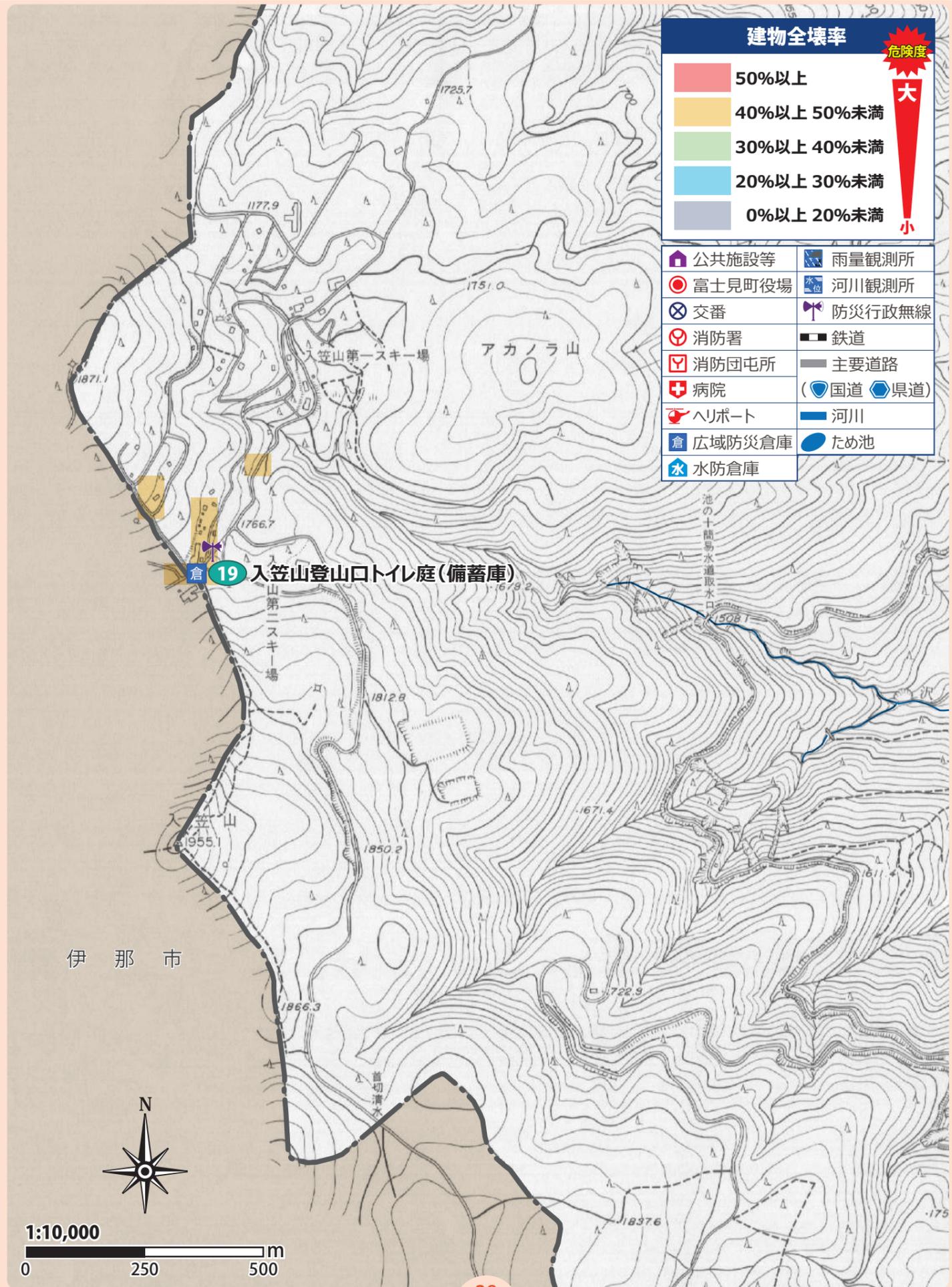
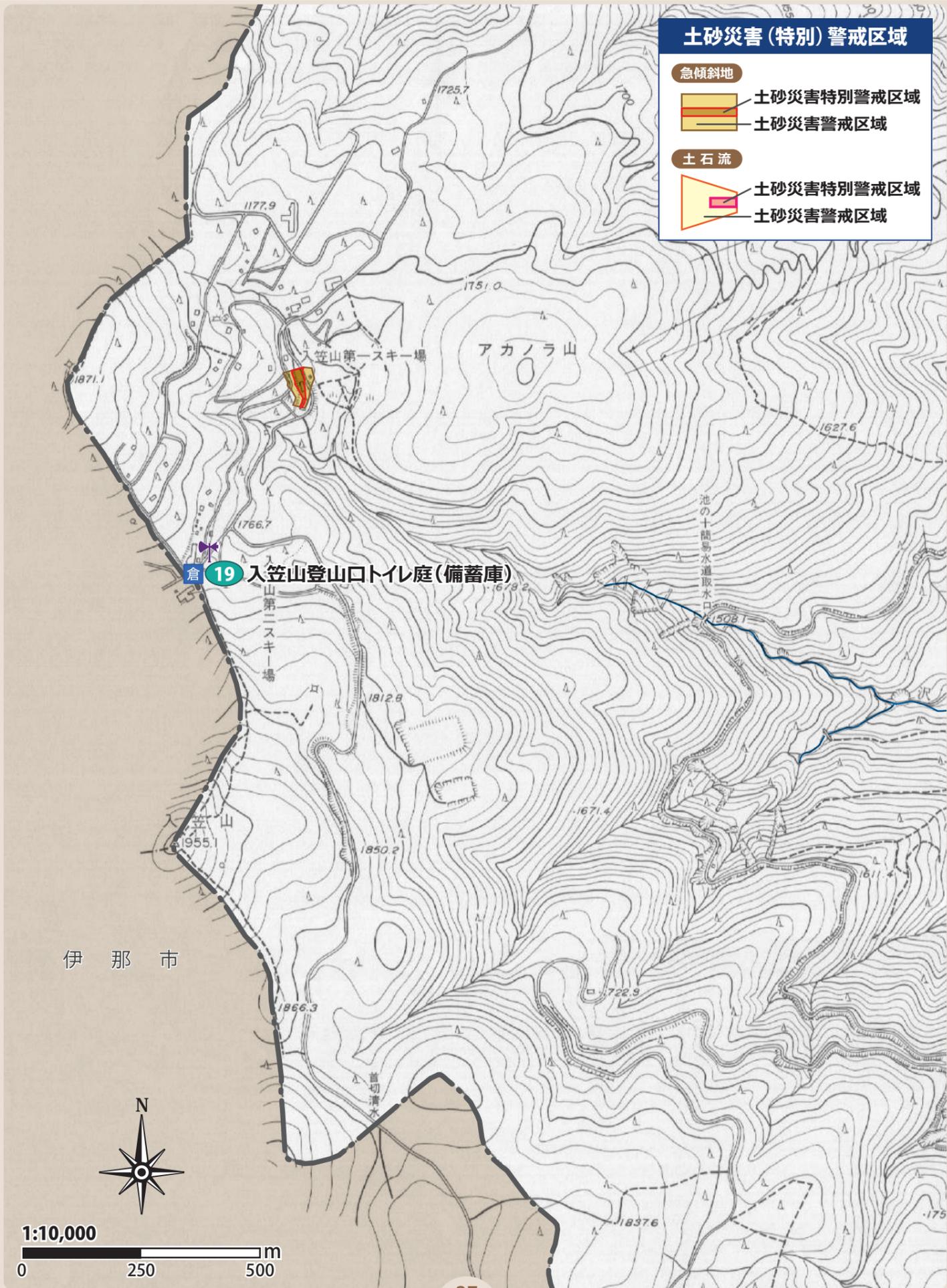


1:10,000
0 250 500 m



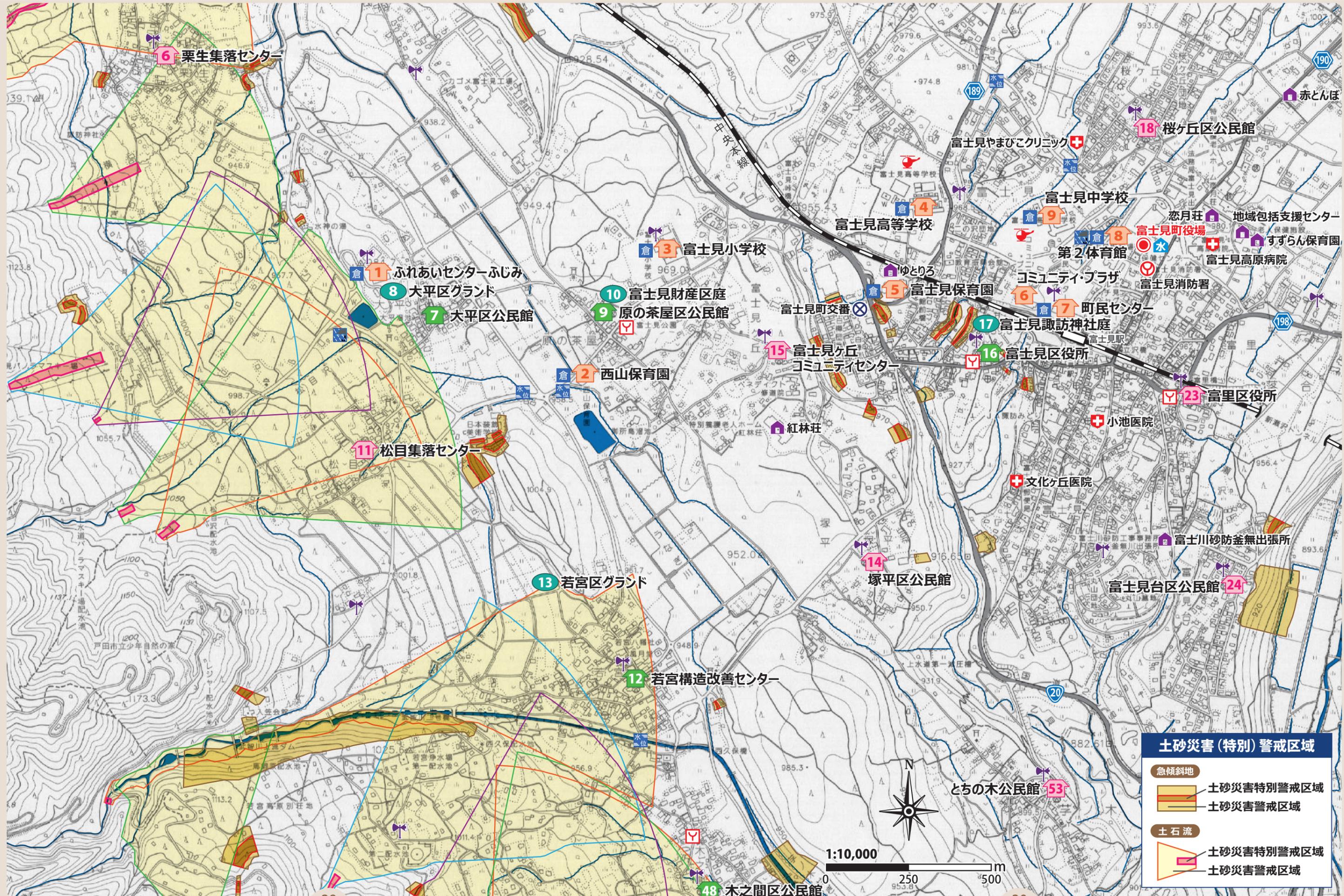






栗生地区・大平地区・松目地区・原の茶屋地区・若宮地区・木之間地区・とちの木地区・富士見地区・富士見ヶ丘地区・塚平地区・富里地区・富士見台地区・桜ヶ丘地区

- 第一次避難所(施設・場所)
- 第二次避難所(施設・場所)
- 交番
- 病院
- 水防倉庫
- 防災行政無線
- 河川
- 第一次避難所(避難施設)
- 公共施設等
- 消防署
- ヘリポート
- 雨量観測所
- 鉄道
- ため池
- 第一次避難所(避難場所)
- 富士見町役場
- 消防団屯所
- 広域防災倉庫
- 河川観測所
- 主要道路(国道 県道)



土砂災害(特別)警戒区域

- 急傾斜地
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 土石流
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

1:10,000
0 250 500 m

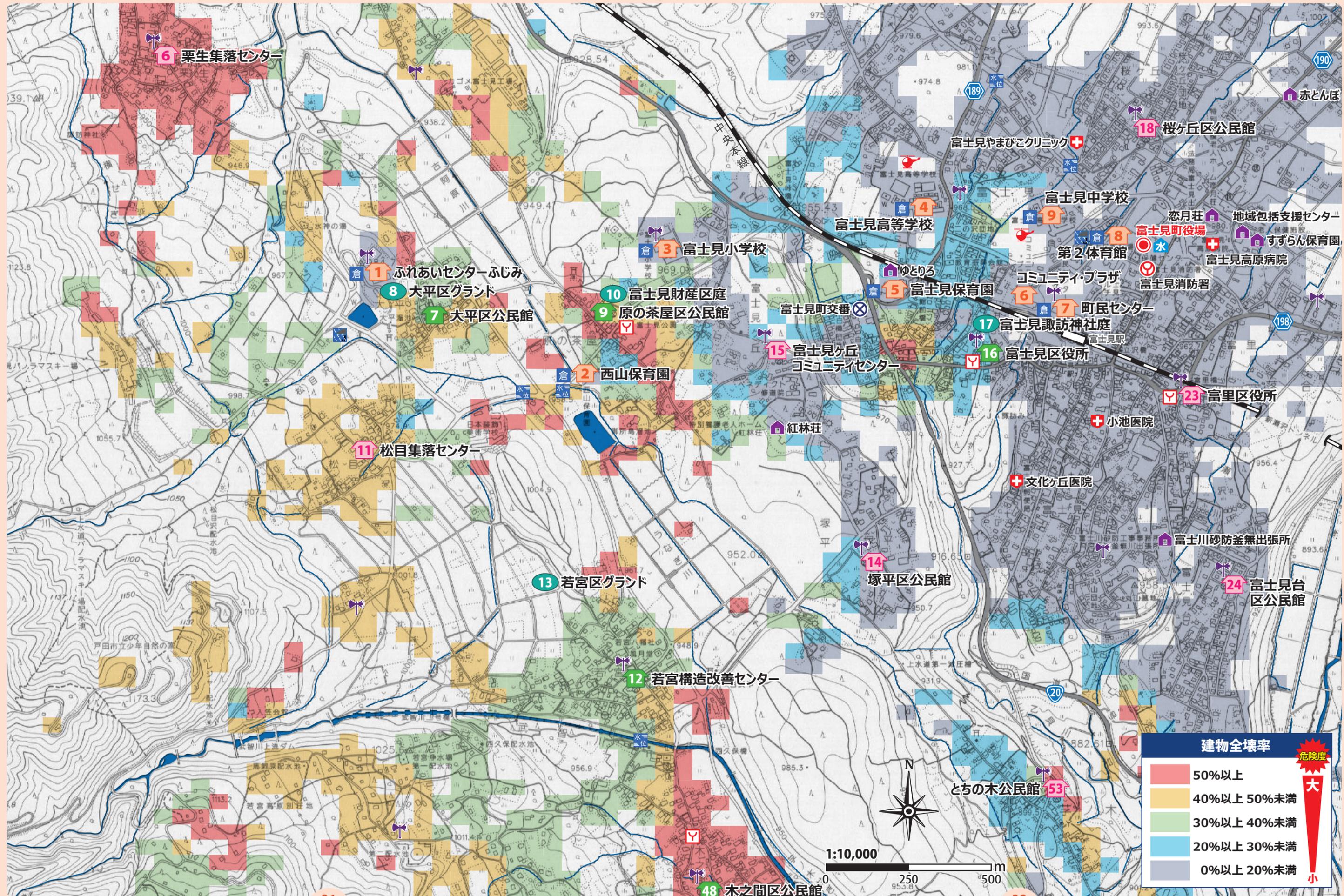


建物被害マップ

栗生地区・大平地区・松目地区・原の茶屋地区・若宮地区・木之間地区・とちの木地区・富士見地区・富士見ヶ丘地区・塚平地区・富里地区・富士見台地区・桜ヶ丘地区

- No 第一次避難所(施設・場所)
- No 第二次避難所(施設・場所)
- No 第一次避難所(避難施設)
- No 公共施設等
- No 第一次避難所(避難場所)
- No 富士見町役場
- 交番
- 消防署
- 消防団屯所
- 病院
- ヘリポート
- 広域防災倉庫
- 水防倉庫
- 雨量観測所
- 河川観測所
- 防災行政無線
- 鉄道
- 主要道路(国道 県道)
- 河川
- ため池

マップ
6



建物全壊率

50%以上	危険度 大 ↓ 小
40%以上 50%未満	
30%以上 40%未満	
20%以上 30%未満	
0%以上 20%未満	

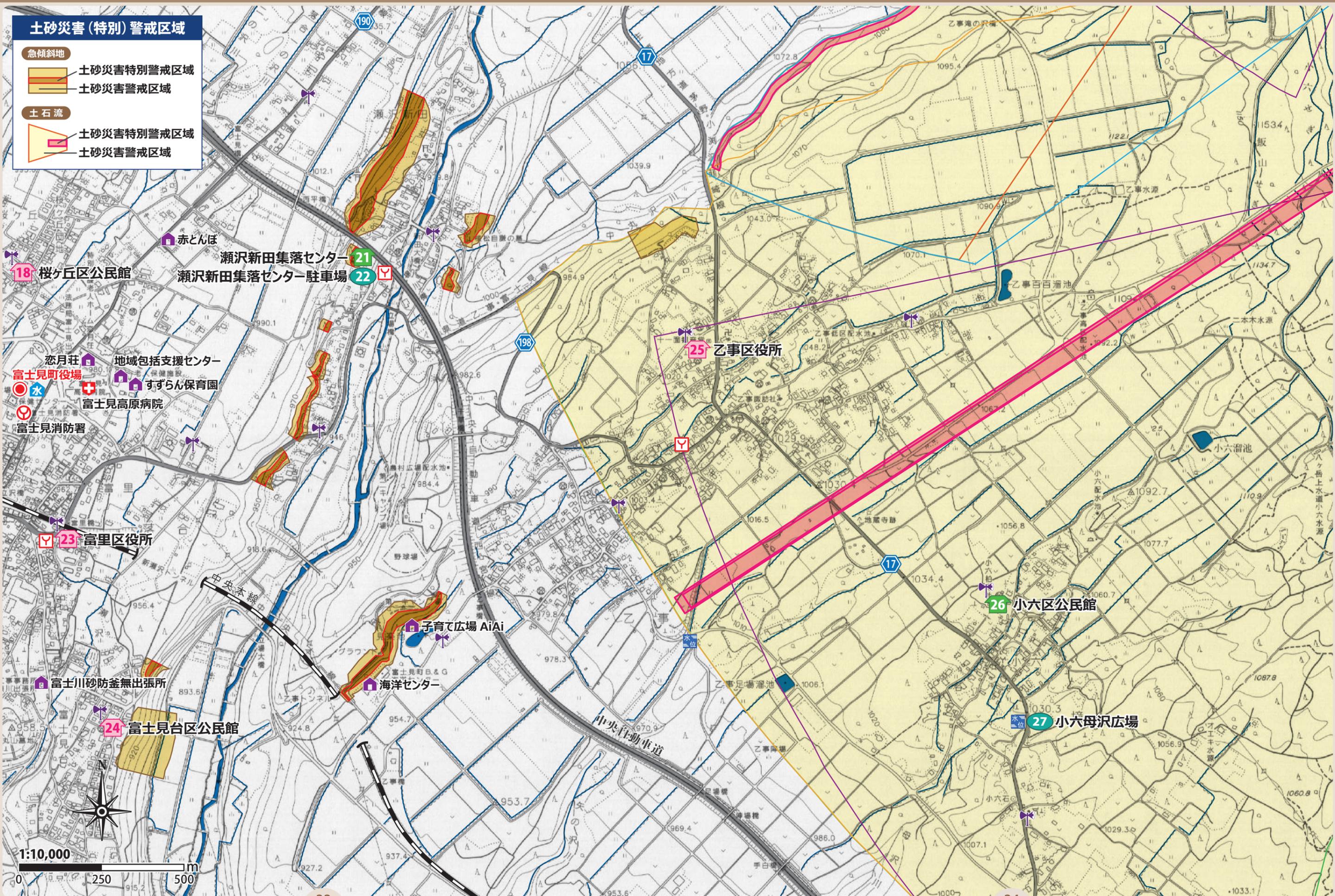
土砂災害(特別)警戒区域

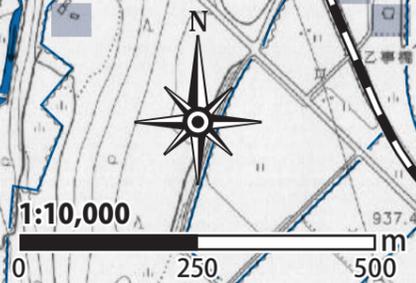
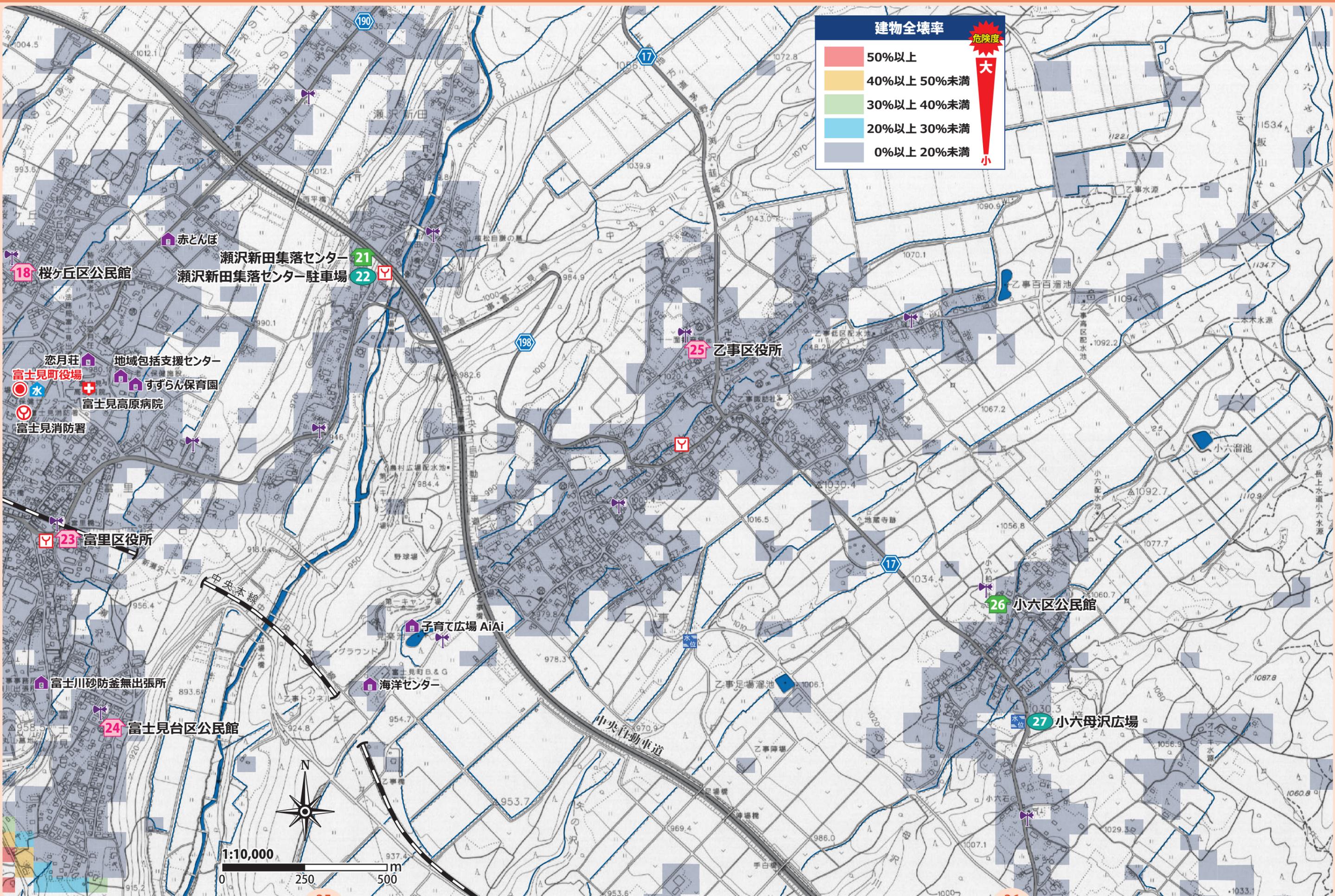
急傾斜地

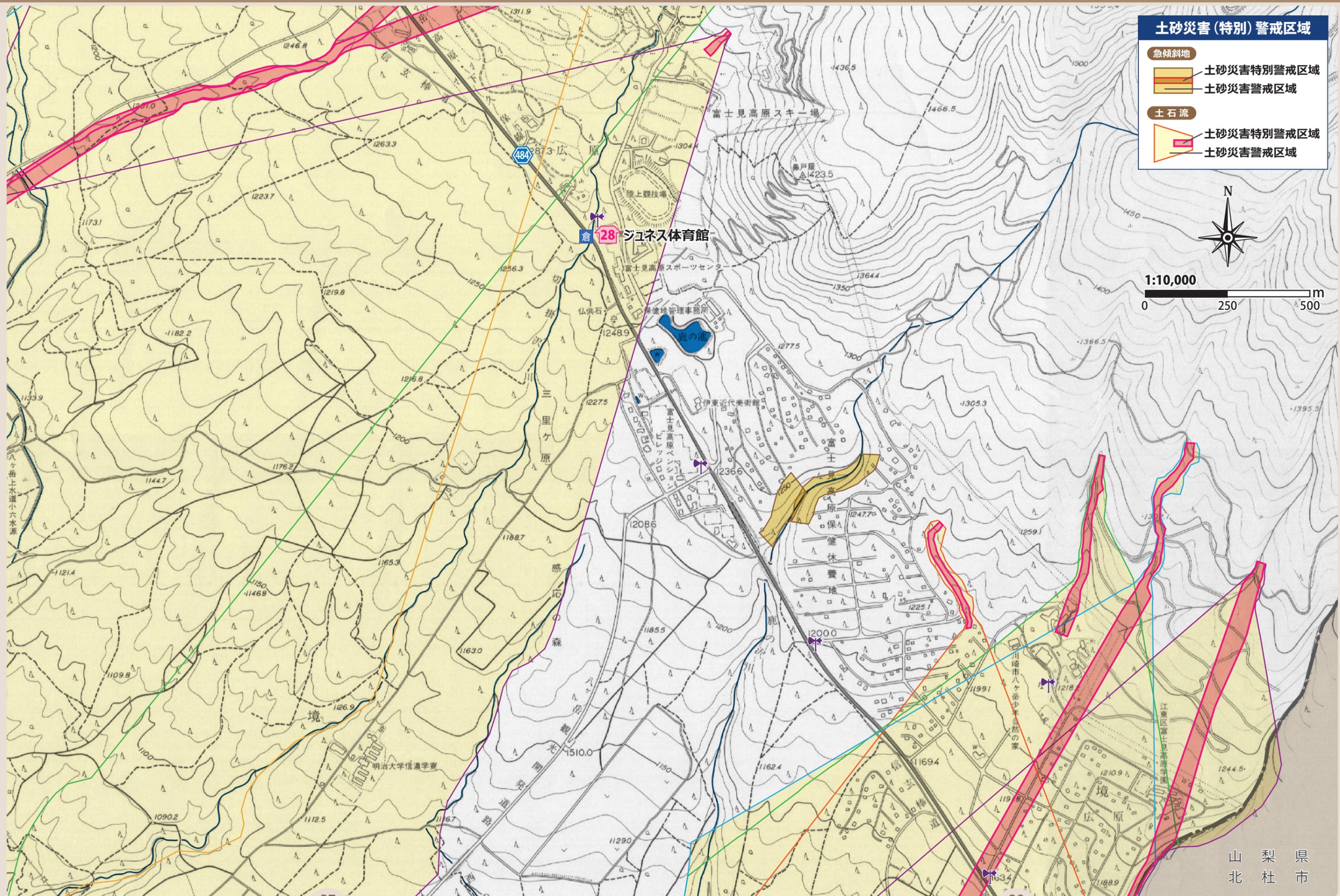
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

土石流

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域







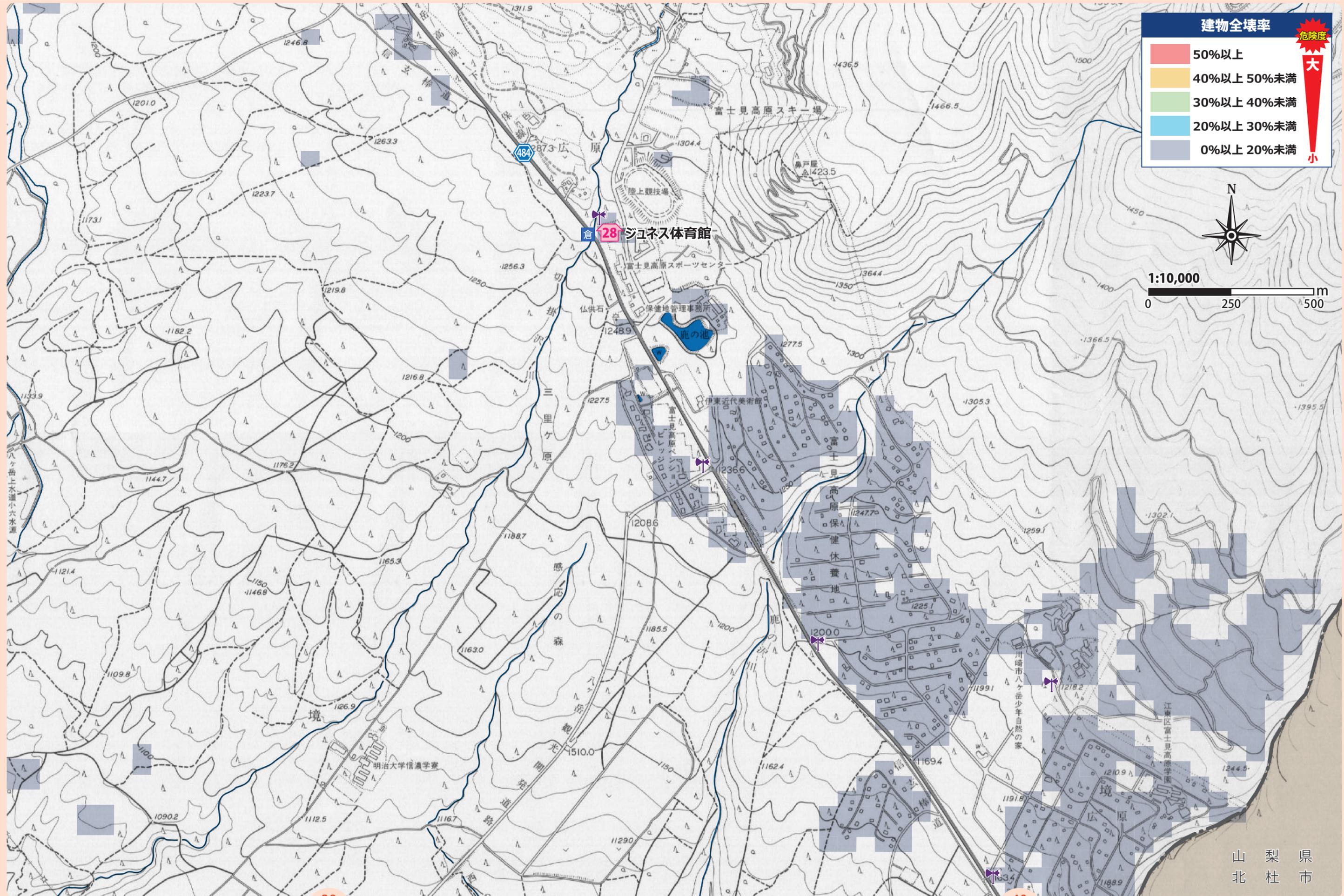
土砂災害(特別)警戒区域

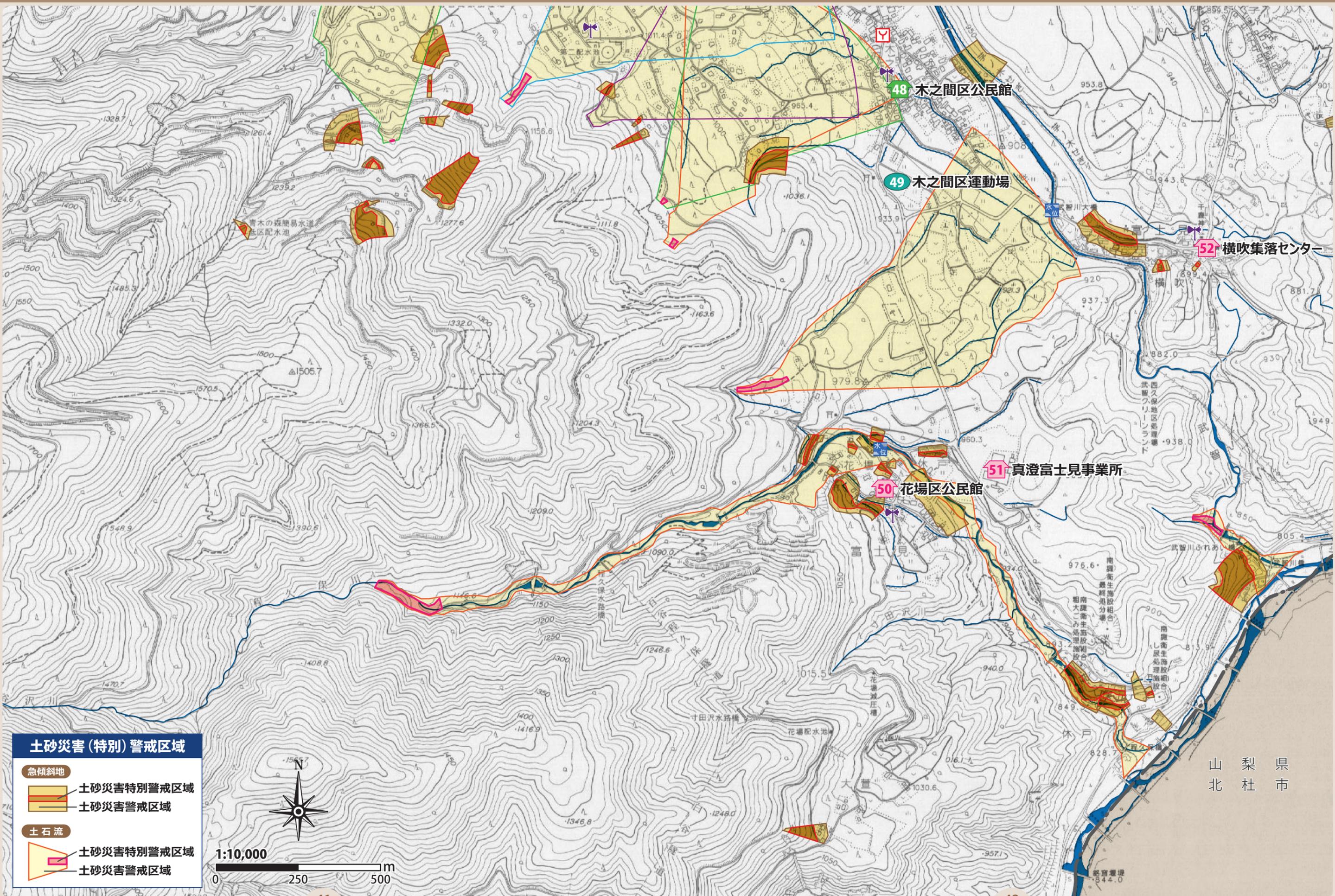
- 急傾斜地
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 土石流
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

1:10,000

0 250 500 m

N





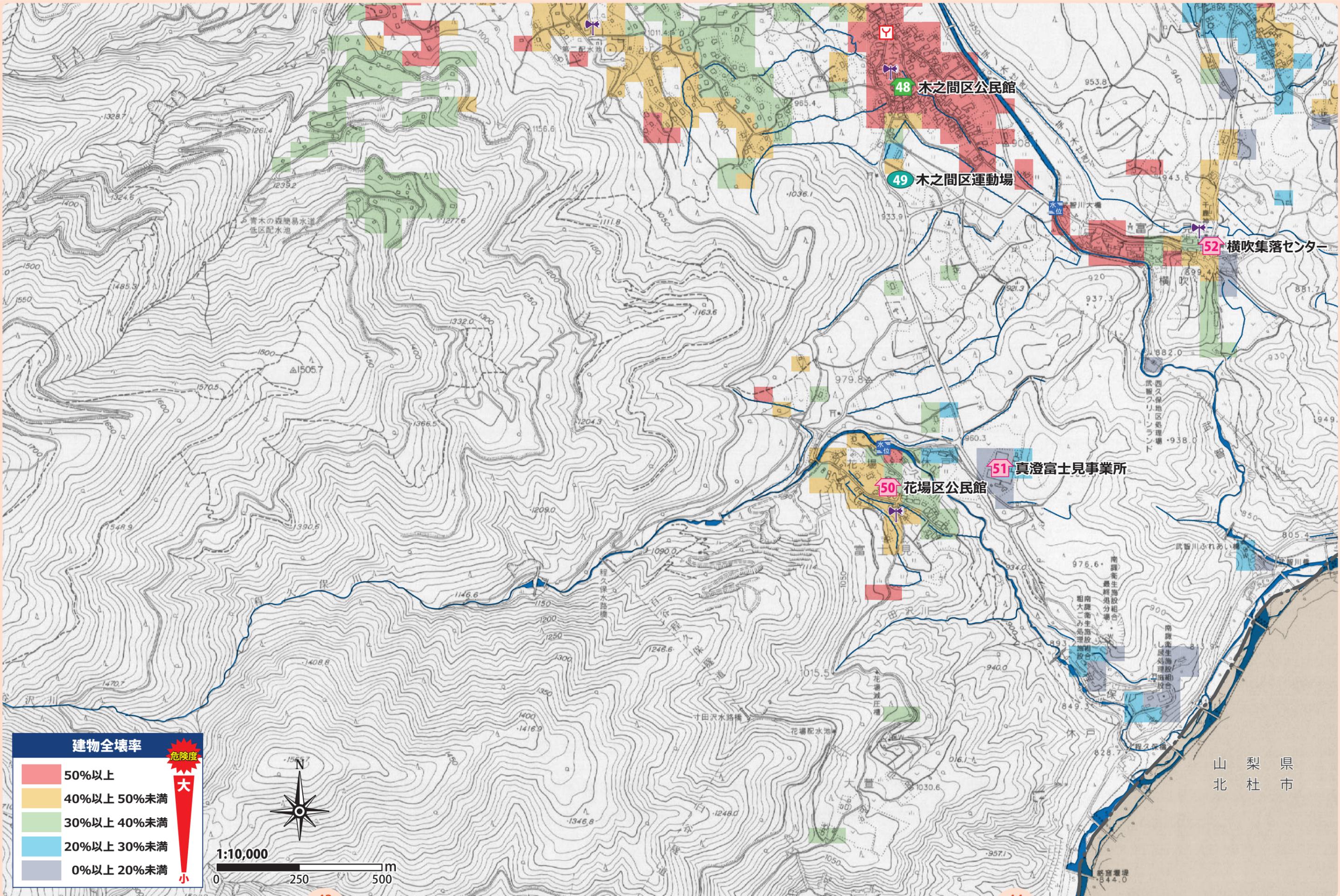
土砂災害(特別)警戒区域

- 急傾斜地
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 土石流
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

1:10,000

0 250 500 m

山梨県
北杜市



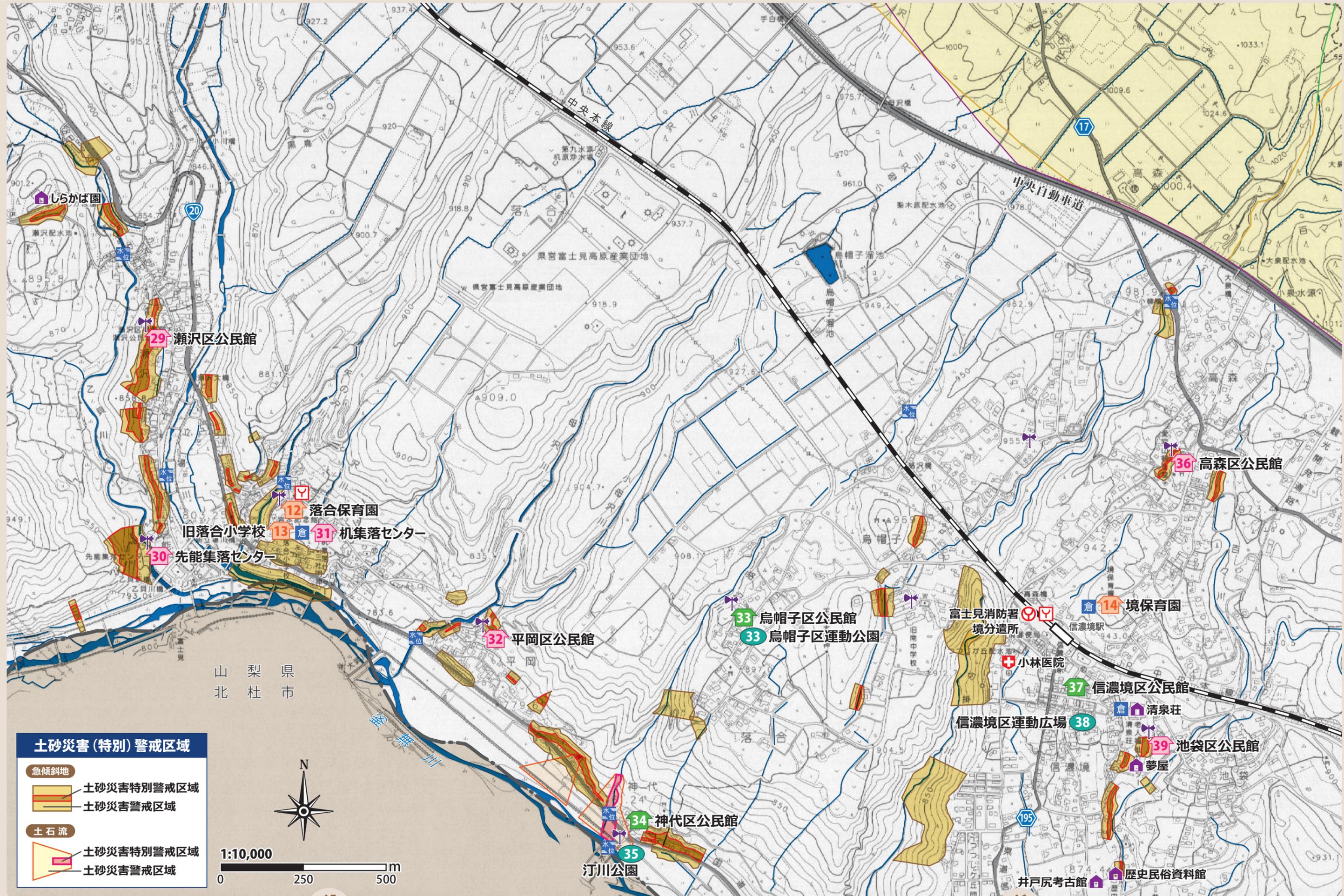
建物全壊率

50%以上	危険度 大
40%以上 50%未満	
30%以上 40%未満	
20%以上 30%未満	
0%以上 20%未満	危険度 小

1:10,000

0 250 500 m

山梨県
北杜市



土砂災害(特別)警戒区域

- 急傾斜地
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 土石流
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

山梨県
北杜市

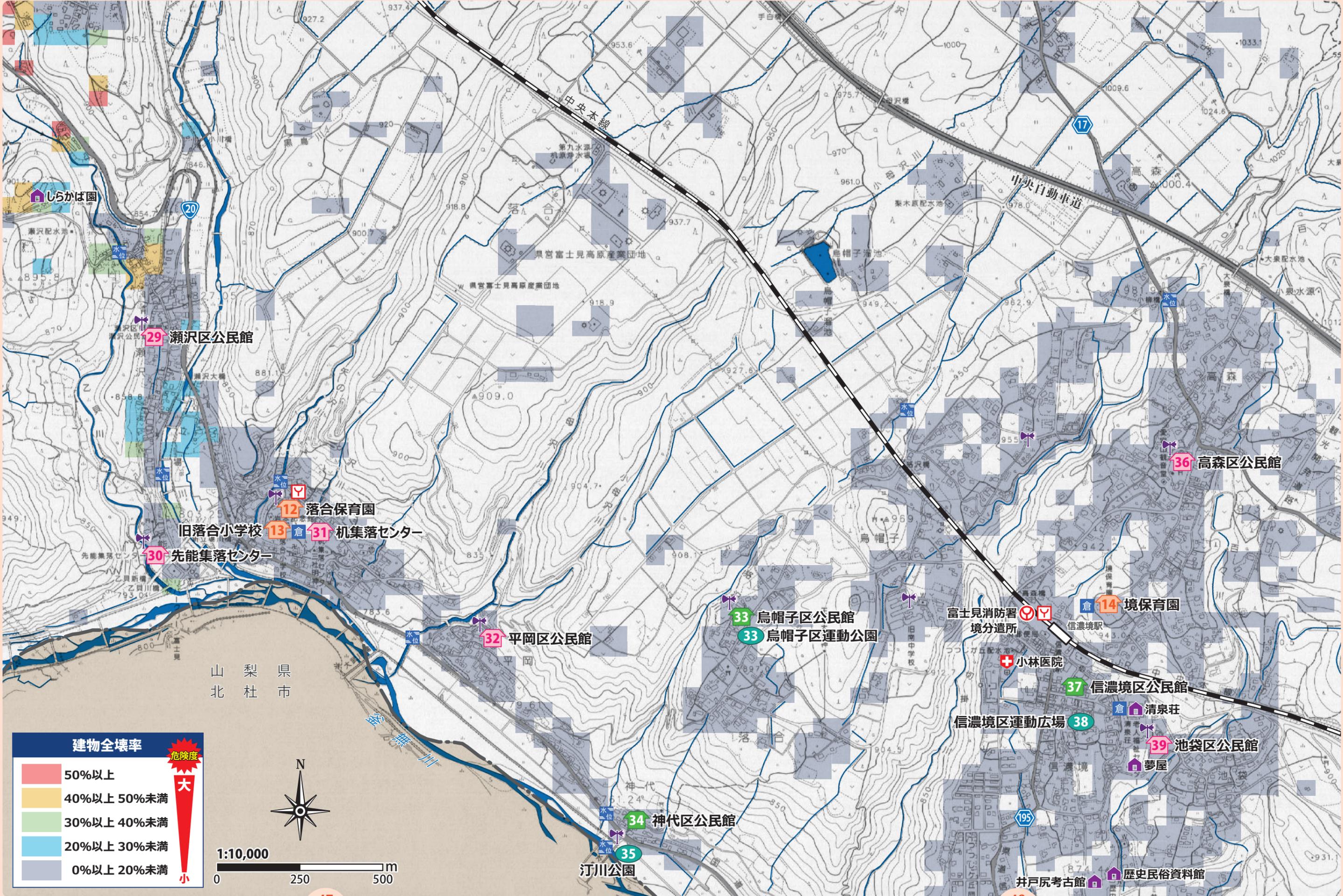
1:10,000
0 250 500 m

建物被害マップ

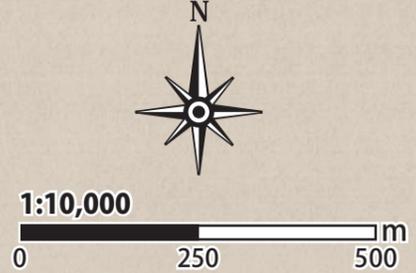
神代地区・烏帽子地区・平岡地区・
机地区・先能地区・瀬沢地区・
高森地区・信濃境地区・池袋地区

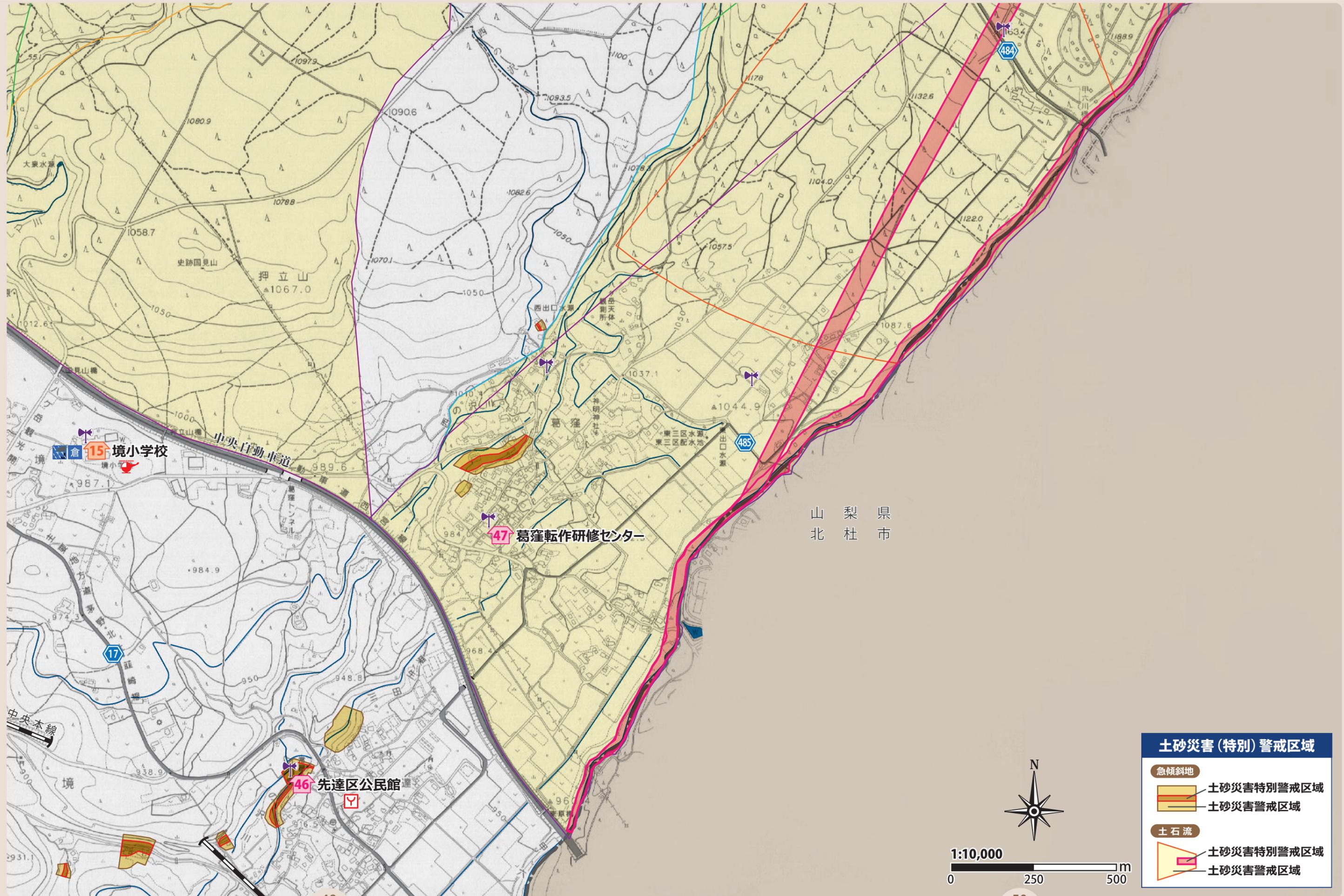
- No. 第一次避難所(施設・場所)
- No. 第二次避難所(施設・場所)
- 交番
- 病院
- 水防倉庫
- 防災行政無線
- 河川
- No. 第一次避難所(避難施設)
- 公共施設等
- 消防署
- ヘリポート
- 雨量観測所
- 鉄道
- ため池
- No. 第一次避難所(避難場所)
- 富士見町役場
- 消防団屯所
- 倉 広域防災倉庫
- 河川観測所
- 主要道路(国道 県道)

マップ
10



山梨県
北杜市



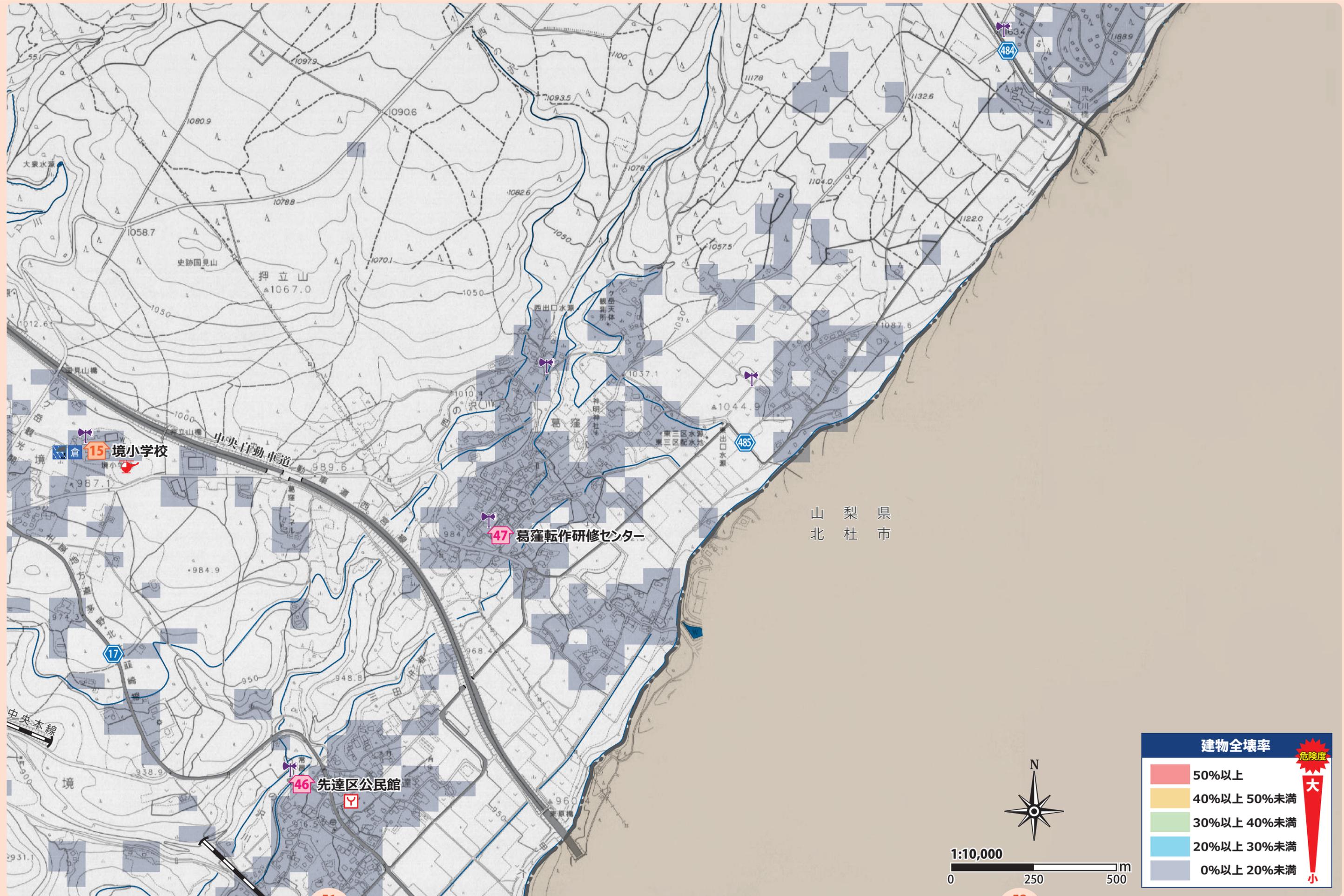


山梨県
北杜市

土砂災害(特別)警戒区域

- 急傾斜地
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 土石流
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域





倉 15 境小学校

47 葛窪転作研修センター

46 先達区公民館

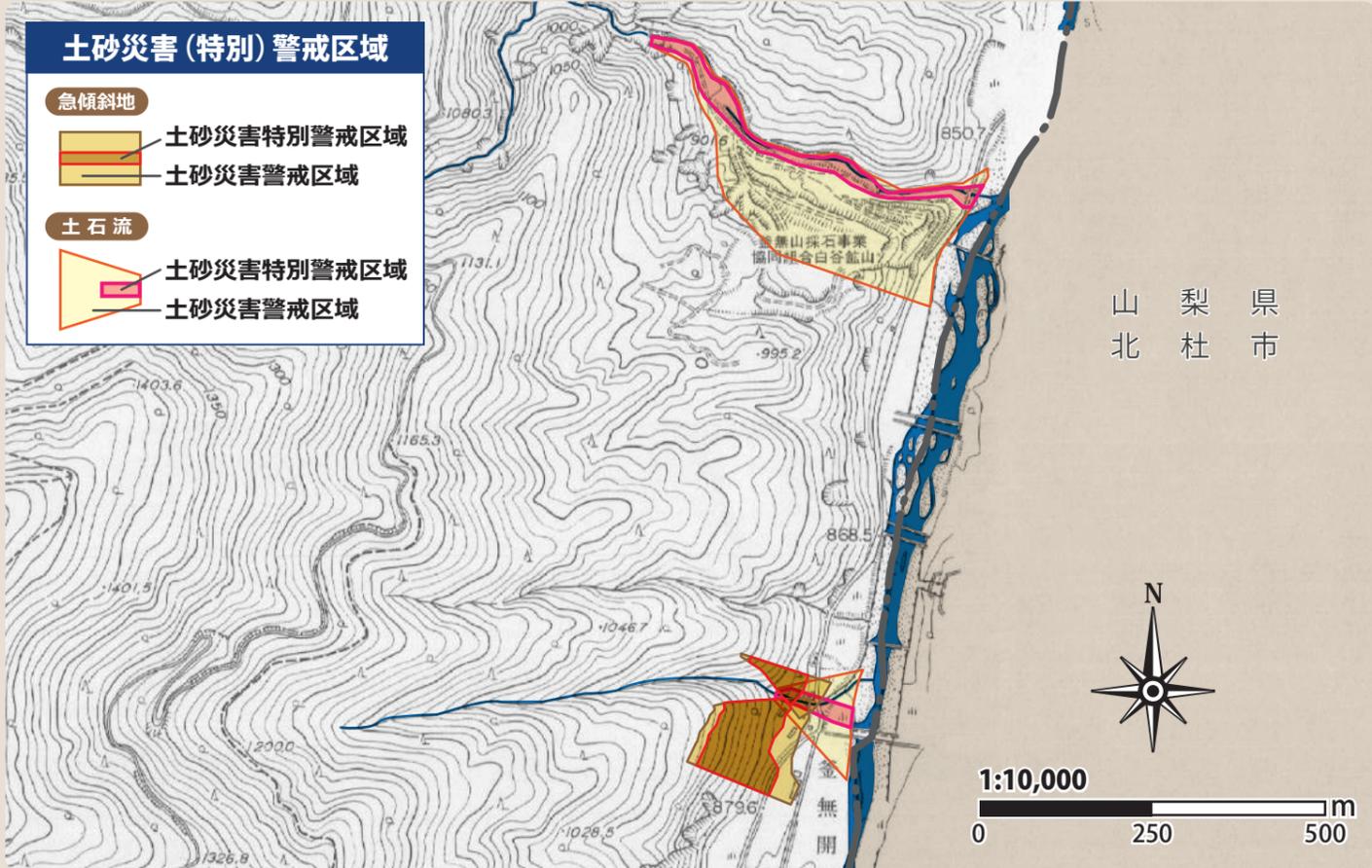
山梨県
北杜市

建物全壊率

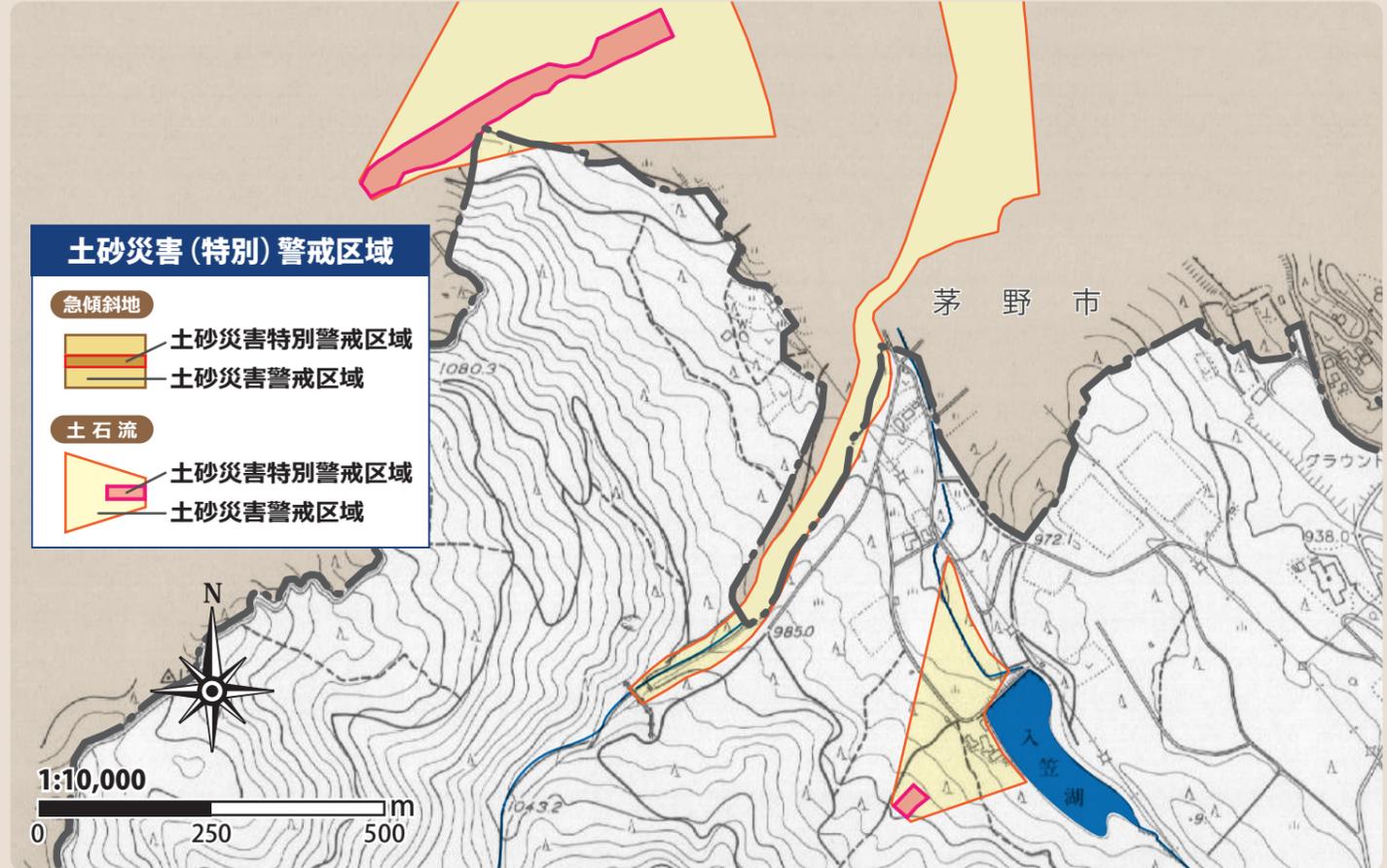
50%以上	危険度 大 小
40%以上 50%未満	
30%以上 40%未満	
20%以上 30%未満	
0%以上 20%未満	

1:10,000
0 250 500 m

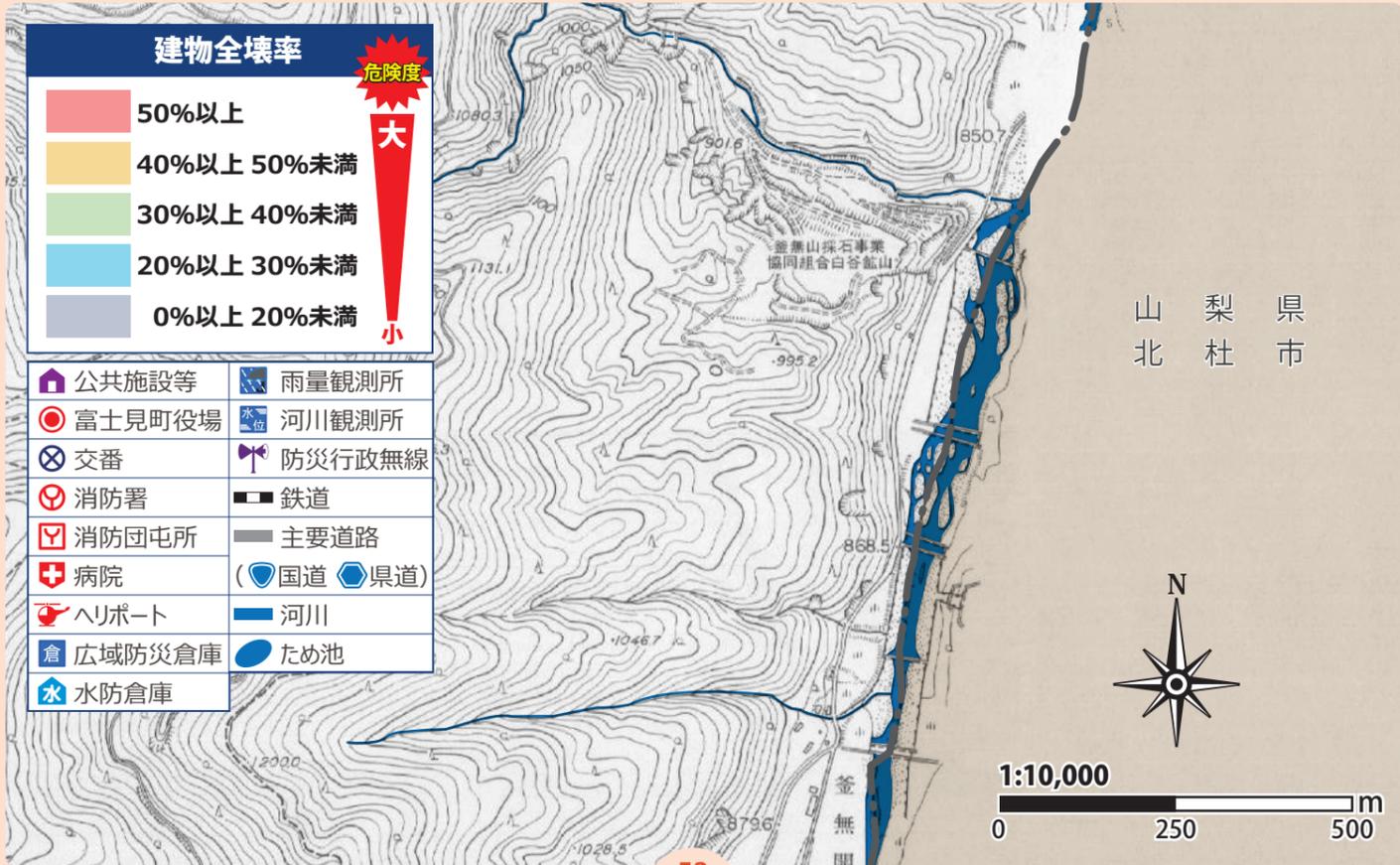
🏠 第一次避難所 (施設・場所) 🏠 第一次避難所 (避難場所)
🏠 第一次避難所 (避難施設) 🏠 第二次避難所 (施設・場所)



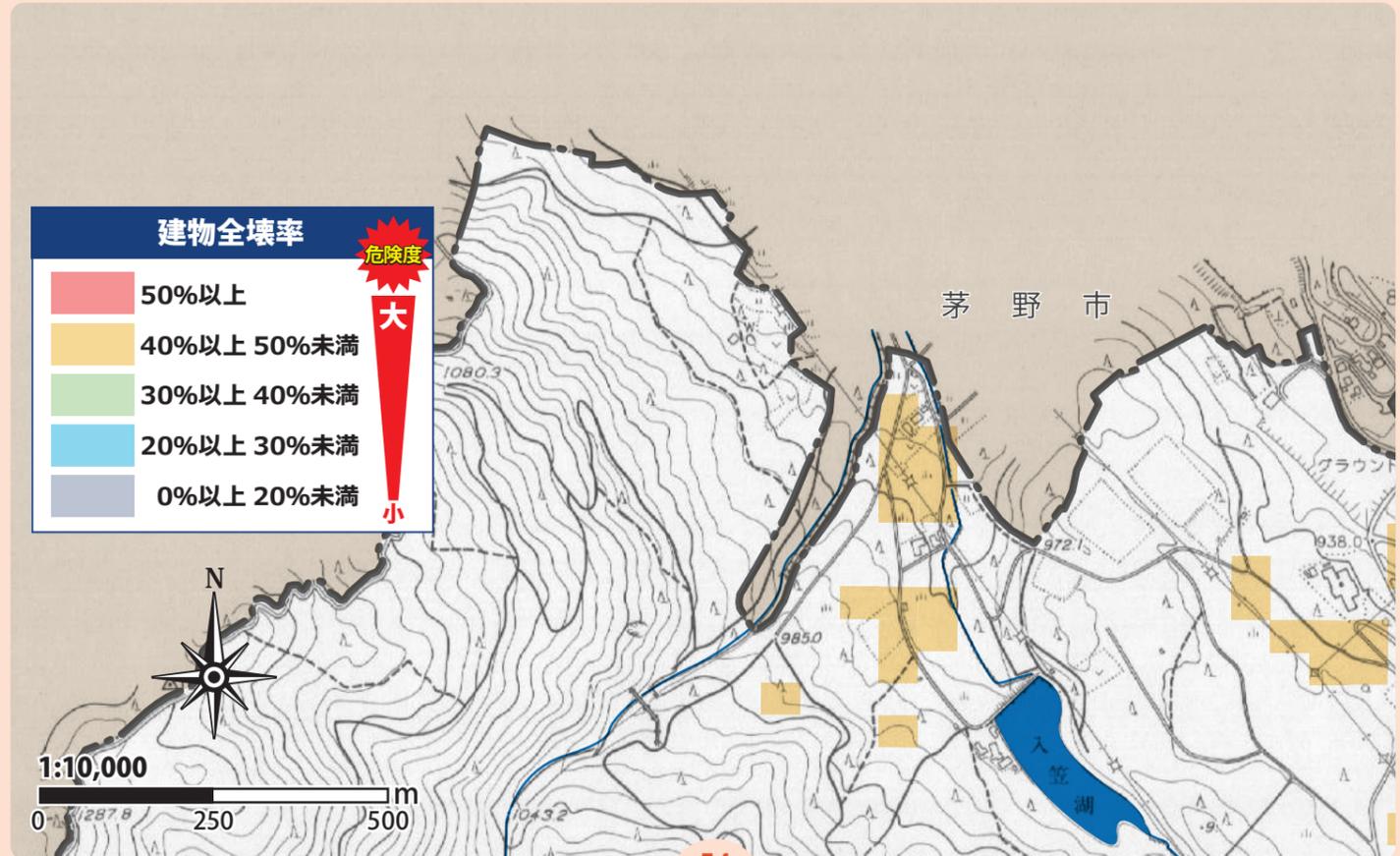
🏠 第一次避難所 (施設・場所) 🏠 第一次避難所 (避難場所)
🏠 第一次避難所 (避難施設) 🏠 第二次避難所 (施設・場所)

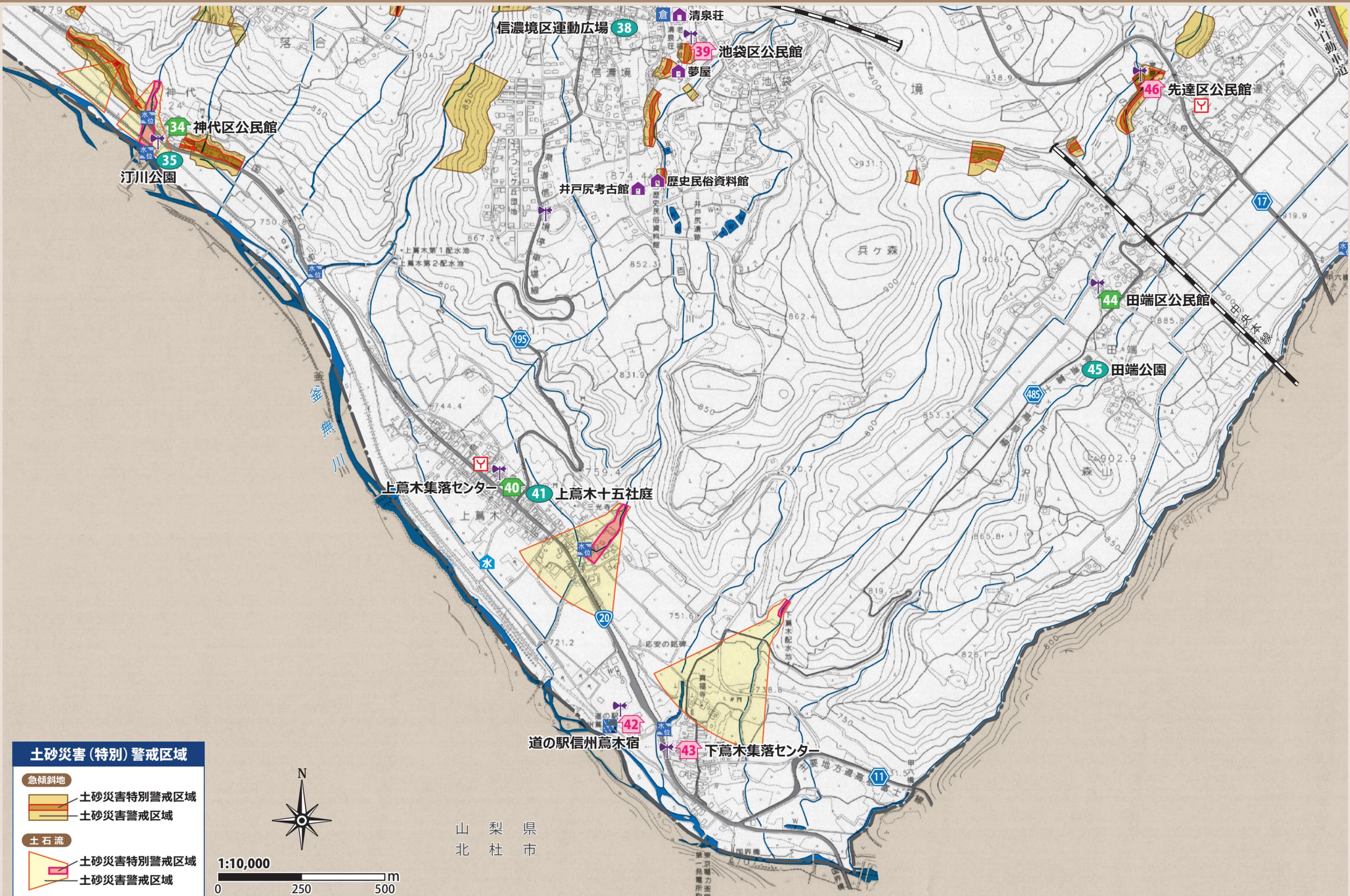


🏠 第一次避難所 (施設・場所) 🏠 第一次避難所 (避難場所)
🏠 第一次避難所 (避難施設) 🏠 第二次避難所 (施設・場所)



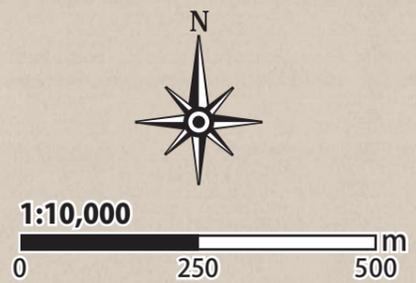
🏠 第一次避難所 (施設・場所) 🏠 第一次避難所 (避難場所)
🏠 第一次避難所 (避難施設) 🏠 第二次避難所 (施設・場所)



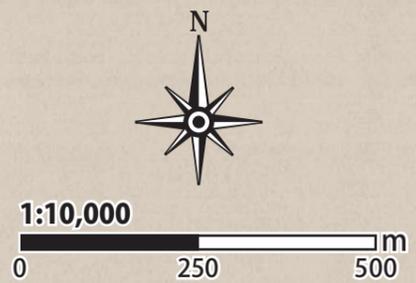
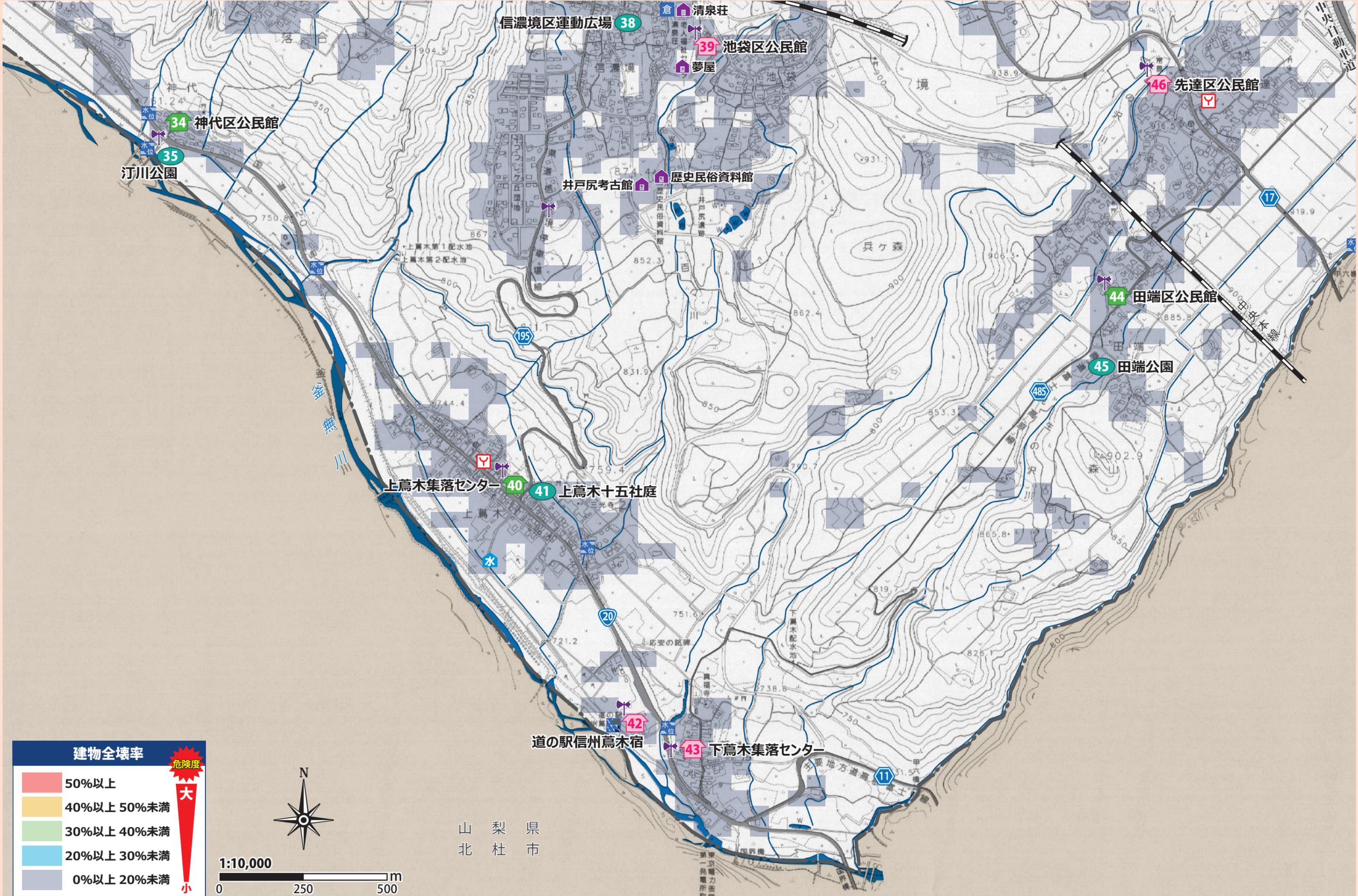


土砂災害(特別)警戒区域

- 急傾斜地
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 土石流
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域



山梨県
北杜市



山梨県市
北杜市